

第1回 横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会

日時：平成29年7月3日（月） 午後3時～午後5時30分

場所：都筑区役所5階 特別会議室

議事次第

1 開会

- (1) 開会あいさつ
- (2) 委員及び事務局の紹介【資料1・2】
- (3) 委員会の趣旨及び委員会の進め方に関する説明【資料3・4・5】
- (4) 委員長及び副委員長選任

2 議題

- (1) 区民文化センター、整備予定地の概要、都筑区の地勢・特徴について（事務局説明）【資料6】
- (2) 他の文化施設の利用状況及びアウトリーチ・ワークショップ等の事例（事務局説明）【資料7】
- (3) 都筑区における区民文化センターに必要な機能について意見交換
- (4) 区民文化センターニュース 第1号の発行について【資料8】

3 事務連絡

資料目次

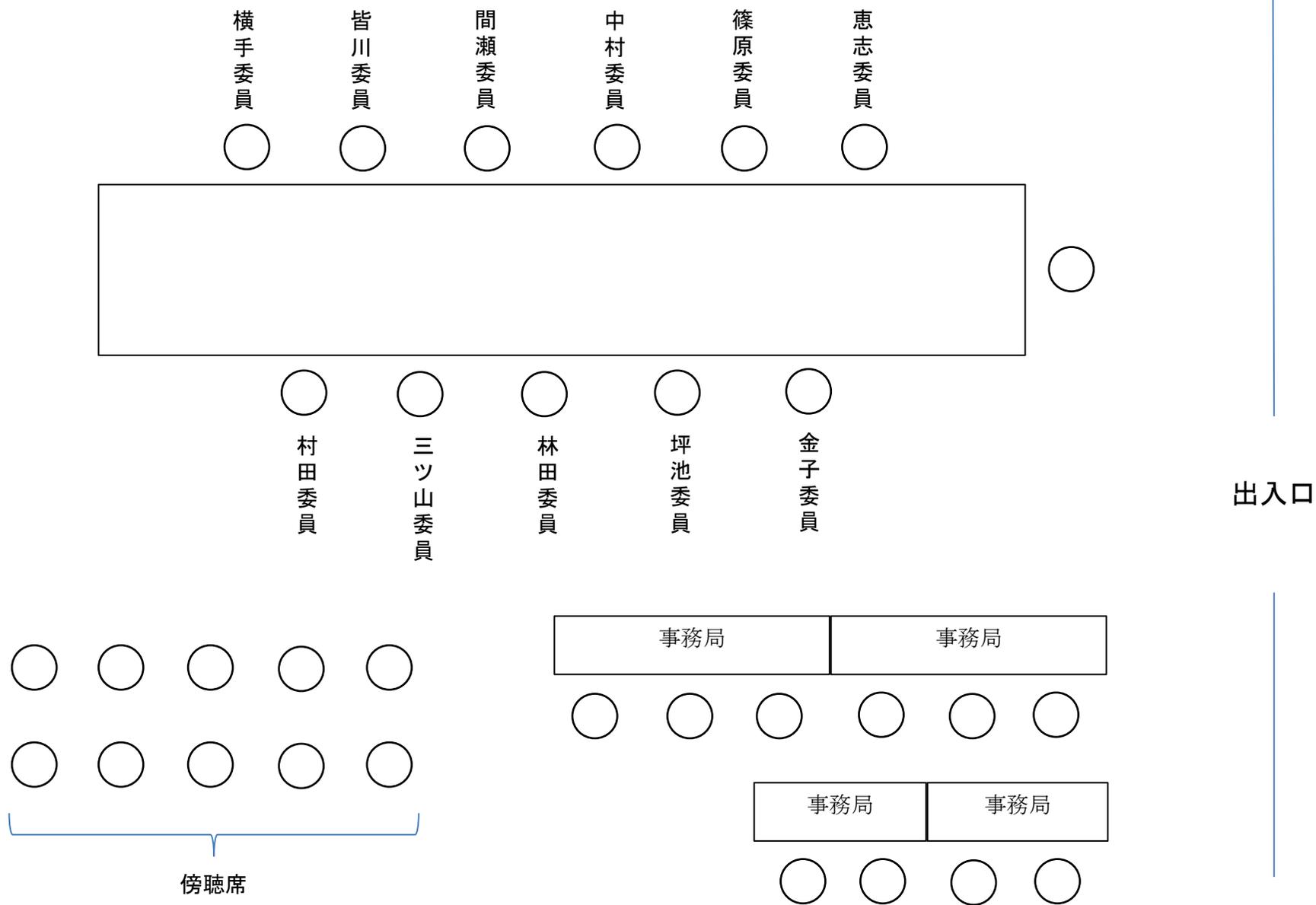
資料1	横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会 委員名簿
資料2	第1回 横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会 席次表
資料3	横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会条例
資料4	横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会 検討スケジュール
資料5	都筑区の新たな文化施設について考える「アイデアミーティング」
資料6	区民文化センターについて／整備予定地の概要／都筑区の地勢・特徴
資料7	他の文化施設の利用状況及びアウトリーチ・ワークショップ等の事例
資料8	都筑区 区民文化センターニュース 第1号（案）

横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会 委員名簿

氏名	組織・肩書等
恵志 美奈子	公益財団法人せたがや文化財団 劇場部 企画制作担当
金子 進	都筑の文化 夢スタジオ管理運営委員会 委員長 第 22 回都筑区民文化祭実行委員会 委員長
篠原 慎一	サントリーパブリシティサービス株式会社 文化ハピネス事業 部長
坪池 栄子	株式会社文化科学研究所 編集プロデューサー
中村 雅子	東京都市大学メディア情報学部 学部長
林田 育美	都筑多文化・青少年交流プラザ 館長
間瀬 勝一	公益社団法人全国公立文化施設協会 アドバイザー
三ツ山 一志	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜市民ギャラリー 主席エデュケーター
皆川 健一	タウンセンター活性化検討会 前委員長 港北ニュータウン・タウンセンター地区街づくり協定運営委員会 前委員長
村田 輝雄	都筑区連合町内会自治会 会長
横手 美枝子	荏田南連合自治会 会長

(敬称略、五十音順)

第 1 回 横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会 席次表
平成29年 7 月 3 日（月）午後 3 時～午後 5 時30分 都筑区役所 5 階特別会議室



平成 29 年 6 月 15 日
横浜市条例第 22 号

横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会条例

(設置及び所掌事務)

第 1 条 都筑区における区民文化センターの基本構想に関する事項を調査審議するため、市長の附属機関として、横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(組織)

第 2 条 委員会は、委員 15 人以内をもって組織する。

2 委員は、学識経験のある者その他市長が必要と認める者のうちから市長が任命する。

(委員の任期)

第 3 条 委員の任期は、第 1 条の基本構想に係る答申を市長が受けた日までとする。

(臨時委員)

第 4 条 市長は、委員会に特別の事項を調査審議させるため必要があると認めるときは、臨時委員若干人を置くことができる。

2 臨時委員は、市長が必要と認める者のうちから市長が任命する。

3 臨時委員の任期は、当該特別の事項に関する調査審議が終了したときまでとする。

(委員長及び副委員長)

第 5 条 委員会に委員長及び副委員長 1 人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理し、会議の議長となる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 委員会の会議は、委員長が招集する。ただし、委員長及び副委員長が選出されていないときは、市長が行う。

2 委員会は、委員(特別の事項を調査審議する場合にあっては、そのために置かれた臨時委員を含む。次項において同じ。)の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(関係者の出席等)

第7条 委員長は、委員会において必要があると認めるときは、関係者の出席を求めてその意見若しくは説明を聴き、又は関係者から必要な資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、都筑区において処理する。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(この条例の失効)

2 この条例は、第1条の基本構想に係る答申を市長が受けた日限り、その効力を失う。

【参考】横浜市の保有する情報の公開に関する条例（抜粋）

(平成12年2月25日横浜市条例第1号)

(会議の公開)

第31条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項及び地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第14条の規定に基づき設置する審議会等の附属機関（以下「附属機関」という。）の会議は、公開する。ただし、次に掲げる場合は、この限りでない。

(1) 他の法令等に特別の定めがある場合

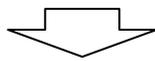
(2) 非開示情報に該当する事項を審議する場合

(3) 会議を公開することにより、公正かつ円滑な議事運営が著しく阻害されると認められる場合で、附属機関の決定により、その会議の全部又は一部を公開しないこととした場合

横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会 検討スケジュール

第 1 回（平成 29 年 7 月 3 日（月） 午後 3 時～午後 5 時 30 分）

- ・ 委員長及び副委員長選任
- ・ 事務局説明（区民文化センターについて／整備予定地の概要／都筑区の地勢・特徴／他の文化施設の利用状況及びアウトリーチ・ワークショップ等の事例）
- ・ 都筑区における区民文化センターに必要な機能などについて意見交換



委員向け施設見学会を開催（有志）

第 2 回（平成 29 年 8 月 29 日（火） 午後 3 時～午後 5 時 30 分）

- ・ 事務局説明（8月6日（日）開催のアイデアミーティングで区民の皆様から寄せられたアイデア・意見等を情報提供）
- ・ 前回に出た意見等の振り返り
- ・ 都筑区における区民文化センターのコンセプト・運営方法・施設構成について議論



第 3 回（平成 29 年 10 月 2 日（月） 午後 3 時～午後 5 時 30 分）

- ・ 事務局説明（9月10日（日）開催のアイデアミーティングで区民の皆様から寄せられたアイデア・意見等を情報提供）
- ・ 前回に出た意見等の振り返り
- ・ 事業・施設運営等の方向性の確認
- ・ 答申（案）の議論・修正の方向性の確認



第 4 回（平成 29 年 11 月 28 日（火） 午後 3 時～午後 5 時 30 分）

- ・ 前回に出た意見等の振り返り
- ・ これまでの議論を踏まえた答申（修正案）・答申概要版（案）の議論
- ・ 「答申（修正案）」・「答申概要版（案）」の議決
- ・ 今後のスケジュールについて

都筑区の新たな文化施設について考える 「アイデアミーティング」 に参加してみませんか？

センター北駅前にある本市保有の文化施設用地（右図）に、**区民文化センター**等を整備するために、平成29年7月から、**横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会**において、区民文化センターの機能や施設構成などの検討を進めています。



区民文化センター等整備予定地
（現在、「都筑の文化 夢スタジオ」がある土地です）

区民文化センターとは、300席程度のホール、音楽ルーム（リハーサル室）、練習室、ギャラリー、会議室などを備える文化施設です。現在市内に10館あります（館ごとに仕様は異なります）。

基本構想検討委員会とは、横浜市長の附属機関として、委員15名以内で組織するものです。委員会は先着で傍聴できます（10名まで）。委員会の開催概要など、詳しくは都筑区役所ホームページをご覧ください。

都筑らしさを大切にしたい身近な文化活動拠点としての区民文化センターを目指して、**区民の皆様のアイデア等を基本構想検討委員会に情報提供するために、今回、都筑区主催のオリジナル企画として、区民文化センターについて考える「アイデアミーティング」を開催します。**当日は、ワークショップなどを行いながらアイデアを出していただくとともに、参加者の皆様同士の交流も深めていただけます。

皆様のご参加をお待ちしています。

<区民文化センターについて考える「アイデアミーティング」>

日時： 8月6日(日) 13時～17時(12時30分開場)

会場： 都筑区役所6階 大会議室

定員： 都筑区在住の方 100名(事前申込制・先着)

申込方法： 7月4日～7月31日に、

参加申込フォーム(横浜市電子申請システム)からお申し込みください

URL <http://www.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/kusei/kikaku/kubunkentou.html#idea>

参加申込フォーム
スマートフォン用
二次元バーコード



※FAX 又は Eメールでもお申し込みいただけます。**①氏名、②住所、③電話番号、④議論したいテーマ(ABCのいずれか1つ選択・・・A:舞台芸術系(ホール・リハーサル室など)、B:美術創作系(ギャラリーなど)、C:文化事業の企画・実施)**の4点を明記し、下記担当までご送信ください。

第2回目を9月10日(日)に開催予定です。詳細は、都筑区役所ホームページをご覧ください。

【担当】 都筑区 区政推進課 企画調整係 高瀬、原口

電話 045-948-2227 FAX 045-948-2399 Eメール tz-plan@city.yokohama.jp

1 区民文化センターについて

① 区民文化センターとは

- ・「地域に根ざした個性ある文化の創造に寄与する」ことを目的に設置している文化施設
- ・区民に身近な地域の文化活動拠点として、区民の文化芸術活動やまちづくりに貢献するもの

② 横浜市の区民文化センター整備の方針（横浜市中期 4 年計画 2014 - 2017）

地域文化芸術活動の拠点となる区民文化センターについては、未整備区を対象として検討を進め、再開発等のまちづくりの機会に合わせて、区内にある文化施設や公会堂等の公共施設の機能を踏まえ、区の特성에合わせて必要な機能を整備します。

※18 区の区民文化センターの整備状況

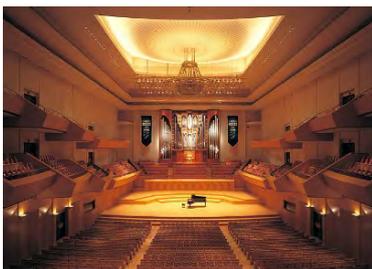
- 整備済（10 区）：青葉、緑、鶴見、旭、神奈川、泉、港南、戸塚、磯子、栄
 整備中（2 区）：瀬谷（平成 26 年度基本構想検討）、港北（平成 27 年度基本構想検討）
 未整備（6 区）：都筑、保土ヶ谷、西、中、南、金沢

※都筑区では、中川中央一丁目 9 番 1、2 の土地活用事業の中で整備を予定

③ 他の公共施設との違い

・本市文化施設の分類

専門文化施設	横浜みなとみらいホール、横浜美術館、横浜能楽堂など <ul style="list-style-type: none"> ・発信力のある文化芸術の創造や鑑賞 ・横浜市、我が国の文化芸術振興の拠点
市域文化施設	市民文化ホール（関内ホール）、市民ギャラリー、市民ギャラリーあざみ野など <ul style="list-style-type: none"> ・比較的規模の大きい団体や文化活動など、市民の活動・発表の場を提供
地域文化拠点	区民文化センター <ul style="list-style-type: none"> ・区民が身近に文化芸術の鑑賞、活動の場の提供 ・文化芸術活動の普及啓発、アウトリーチ活動、人材育成等



横浜みなとみらいホール



横浜美術館



横浜能楽堂

・公会堂と区民文化センター

公会堂	多目的な集会施設（市民の集会、その他各種行事のために設置） <ul style="list-style-type: none"> ・貸館としての施設提供（参考：都筑公会堂の講堂は 600 席、音響反射板有り） ※公会堂の講堂には、音響反射板を備えた音楽ホールとしての水準を有するものも多い
区民文化センター	地域の文化振興の拠点 <ul style="list-style-type: none"> ・貸館に加え、鑑賞や創作、体験等の自主企画事業、アウトリーチを実施 ・文化芸術の普及・啓発を担う。専門人材が常駐し文化活動への相談にも対応

④ 区民文化センターの標準的な機能（各区の地域特性に応じて異なる）

機能	規模・用途など
ホール	300 席程度、コンサートや演劇の上演など （参考）直近 5 館のホールは多機能・プロセニウム形式 （ただし、ホールを備えない館を除く）
音楽ルーム（リハーサル室）	100 m ² 程度、小編成の音楽・ダンス等の練習・発表など
練習室	3 室程度（25 m ² /室）、少人数の音楽練習など
ギャラリー	160 m ² 程度、美術作品の展示など
会議室	2 室程度（28 m ² /室）、創作ワークショップ・講座など
情報コーナー	パンフレット・書籍など文化芸術に関する情報提供
文化事業の企画・実施	自主事業、相談・育成、アウトリーチ等の文化活動支援など
総面積	約 2,800～3,000 m ²



※緑区民文化センター みどりアートパークの例（写真左から、ホール、親子室、ギャラリー）

2 整備予定地の概要

- 整備予定地については、区民の皆様から早期の文化施設建設が望まれており、文化施設の整備に向けた検討を進めてきた。

平成 28 年度に実施した民間事業者へのサウンディング型市場調査では、区民文化センター整備を条件とした土地売却等による土地活用について、複数の事業者から参加意向が確認できたうえ、早期事業化を望む声も聞かれたため、平成 30 年度の活用事業者公募の実施を目指している。

平成 29 年度は公募準備の一環として、都筑区における区民文化センターの基本構想を策定する。



※事業者選定委員会の設置について定める「横浜市都筑区における区民文化センター等整備予定地活用事業者選定委員会条例」は、平成 29 年第 2 回市会定例会で議決されています。

- 整備予定地には、現在、暫定施設として「都筑の文化 夢スタジオ」等が立地し、南側を主要地方道・横浜生田線、西側を中山北山田線、東側を市営地下鉄（ブルーライン、グリーンライン）が走っている。地下鉄の高架下には、センター北駅からセンター南駅まで結ぶ「みなきたウォーク」が通っており、駅や幹線道路からのアプローチも良好な位置を占める。また、地下鉄の東隣には横浜市歴史博物館が立地し、地区計画では一体で「業務・文化地区」と位置付けられている。



センター北駅から歩くと右手に整備予定地が見え（左、中央）、夢スタジオから地下鉄高架や歴史博物館が見える（右）

- 都市計画による制限等は次のとおり。

用途地域：商業地域

建ぺい率／容積率：80％／400％

高度地区：第 7 種高度地区（最高高さ 31m）

防火・準防火地域：防火地域

地区計画：港北NTタウンセンター北地区地区計画

→土地利用の方針：業務・文化地区

（文化機能等を充実させるため、業務及び文化施設等の立地を図る）

→建築物の用途の制限：次に掲げる建築物は建築してはならない。

1.住宅

2.共同住宅、寄宿舎又は下宿

3.個室付浴場業に係る公衆浴場その他これに類する建築基準法施行令(昭和 25 年政令 338 号)

第 130 条の 9 の 2 で定めるもの

3 都筑区の概要と特性

① 都筑区の位置や人口動向

- ・市の北端に位置し、鉄道網（市営地下鉄ブルーライン、グリーンライン）、幹線道路（第三京浜、川崎町田線、高速横浜環状北西線（平成32年度までに完成予定）等）を通して、横浜都心や副都心（新横浜駅）、東京都心等へのアクセスに恵まれている。
- ・都筑区は、平成6年、港北区と緑区の分割により新しく誕生した区であるが、その半分は港北ニュータウンとして整備されている。そのほかは、工場や研究開発施設等の産業地、農業専用地区、里山保全の公園・緑地、古くから続く集落地域など、多様な都市環境を抱えた区域である。
- ・横浜市の人口は平成31年をピークに減少が予測されている。都筑区の現在人口は分区時の約10万人からほぼ倍増し約21万人であり、今後も20年間で約5万人の増加が予測されている。

図1 都筑区の横浜市での位置

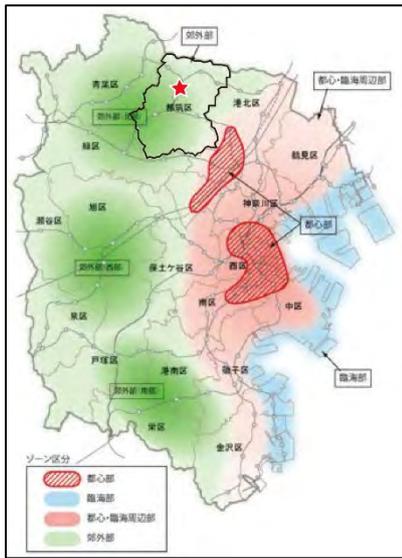
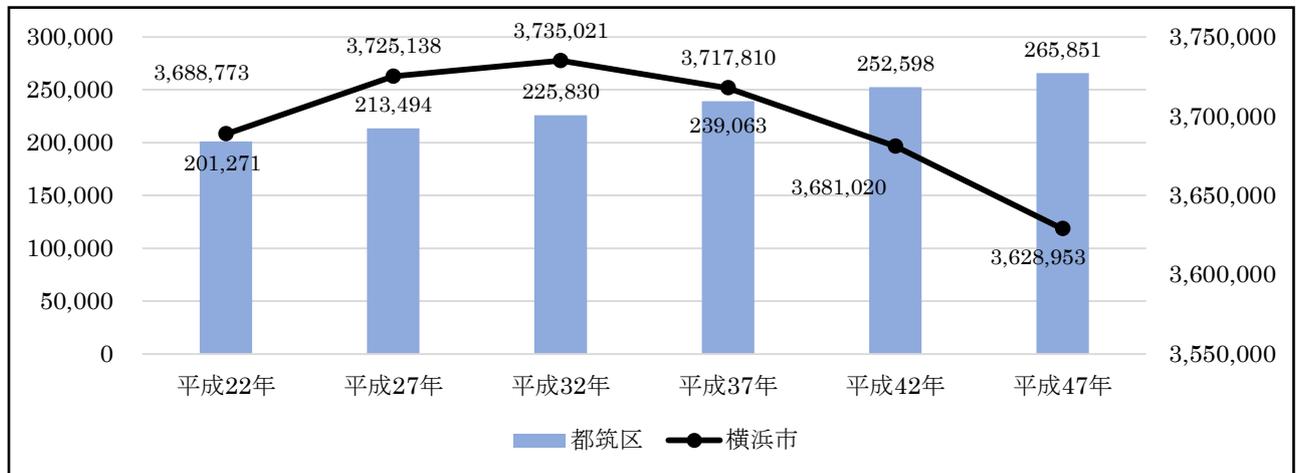


図2 幹線的な鉄道・道路の整備動向



図3 都筑区及び横浜市の人口推計



② 交通・土地利用

- ・区内の鉄道網は、東急田園都市線・あざみ野駅と横浜都心・新横浜駅を結ぶ市営地下鉄ブルーラインに加え、JR横浜線・中山駅と東急東横線・日吉駅を結ぶ市営地下鉄グリーンラインが平成20年に開通し、横浜都心や周辺都市とつながり交通利便性は飛躍的に向上した。
- ・都筑区は、計画的な土地利用の港北ニュータウンが区域の約半分を占めており、都市的土地利用は約75%に及ぶ。残りのうち約20%近くを農地・樹林地が占めるが、区南部に集中する農業専用地区、中央の早淵川沿いの市街化調整区域からなる。

図4 一日当たりの鉄道乗車人員（出展：平成26年度横浜市統計書）

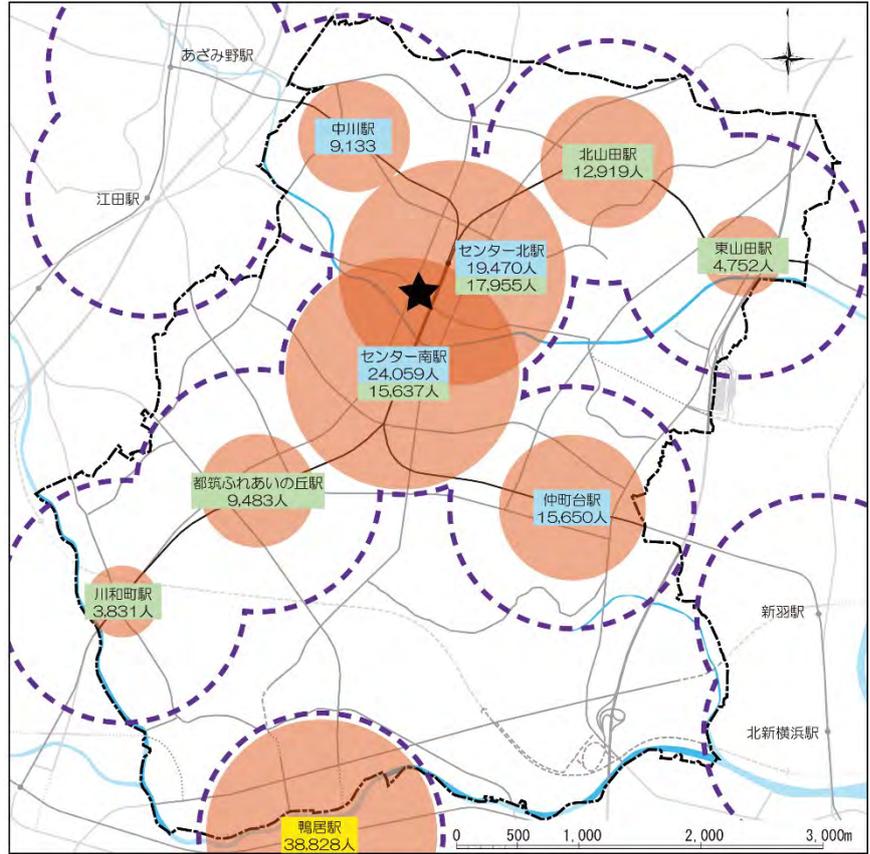
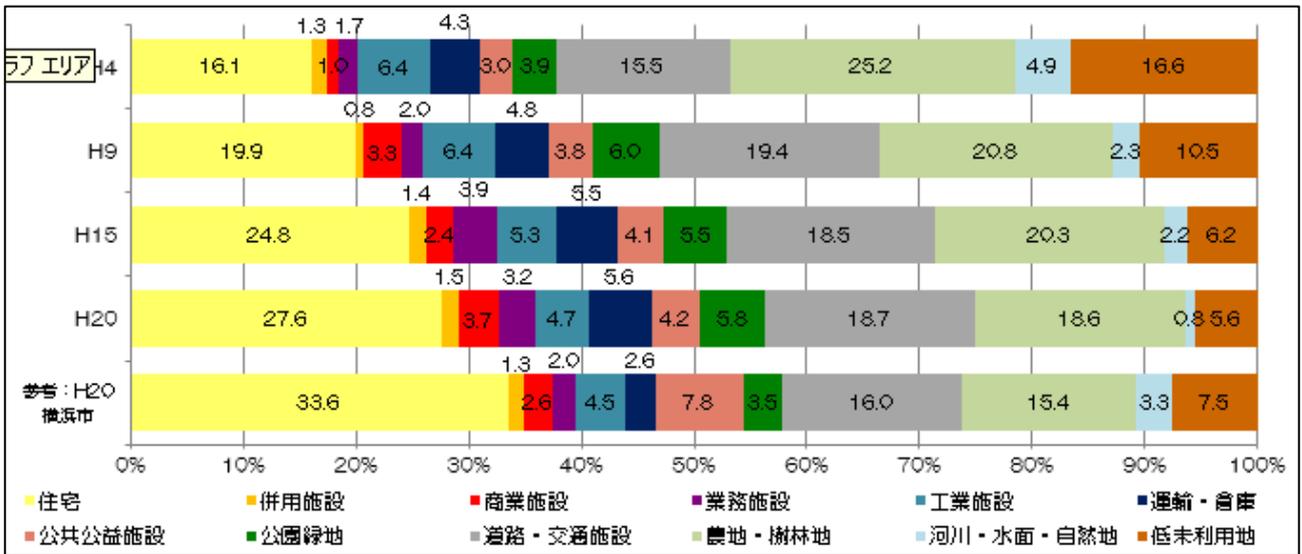


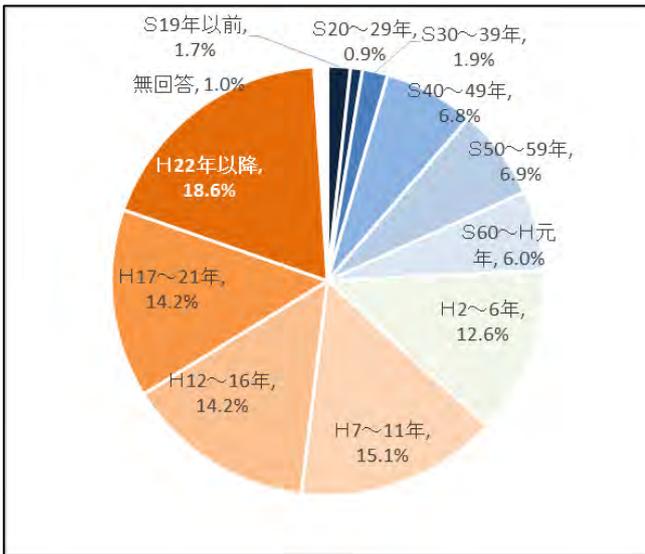
図5 都筑区の土地利用の推移（出典：横浜市都市計画基礎調査）



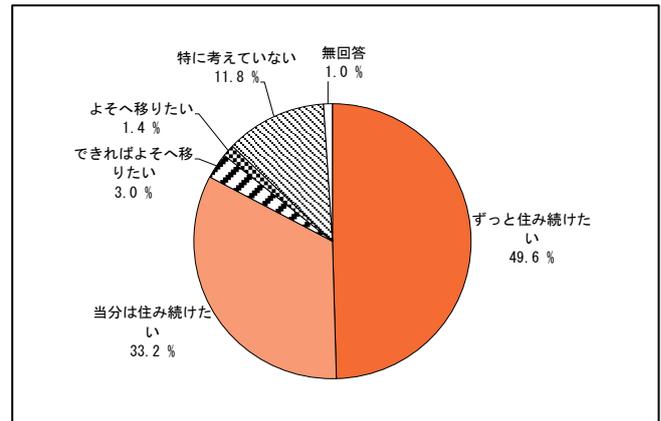
③ 区民特性（平成 27 年度都筑区区民意識調査報告書）

- ・居住開始時期の比率を見ると、平成 2 年以降ここ約 25 年に移り住んだ区民が 75%を占め、平成 22 年以降の区民比率は約 19%と最も多いものの、5 年間ずつの比率は 12~15%程と比率が似通っており、多世代のバランスがとれた住民構成が大きな特徴である。
- ・居住意向を見ると、ずっと住み続けたいが約 50%、当分は住み続けたいを合わせると約 83%にのぼり、区民の居住意向は市内でも高い傾向にある。
- ・人口ピラミッドを見ると、都筑区は全市の年齢構成と比較して若い世代の層が厚くなっており、若年層が多く住んでいることも特徴の一つである。

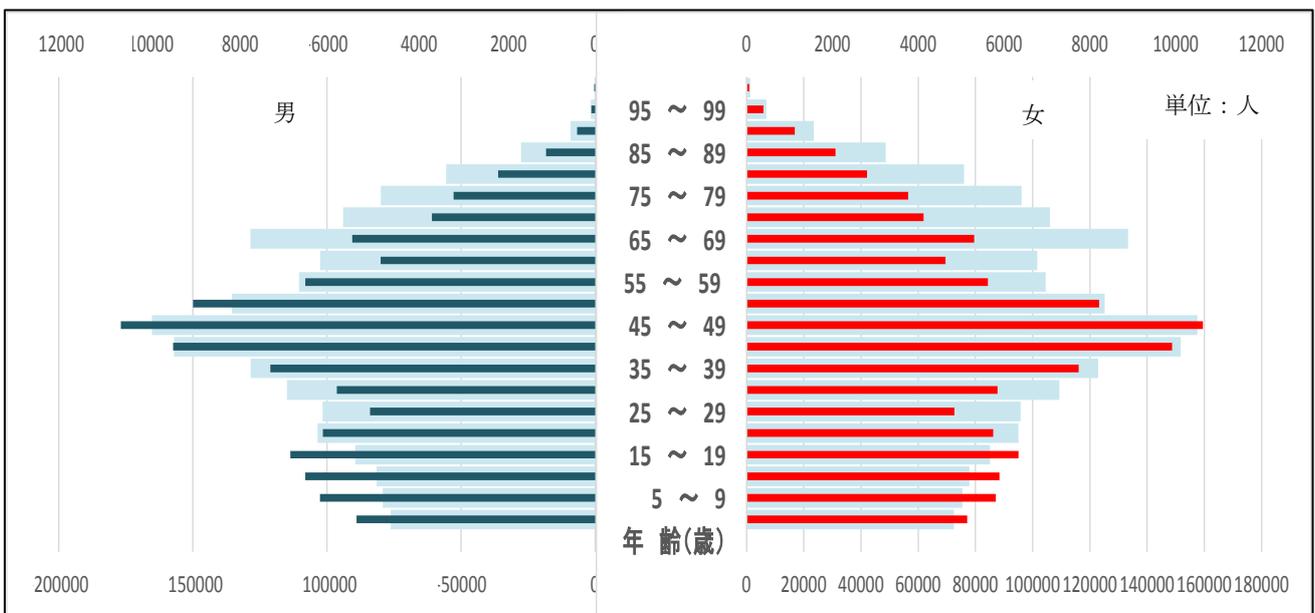
グラフ 1 居住開始時期



グラフ 2 居住意向



グラフ 3 都筑区の人口ピラミッド（平成 29 年 1 月 1 日現在 男：106,021 人 女：106,149 人）



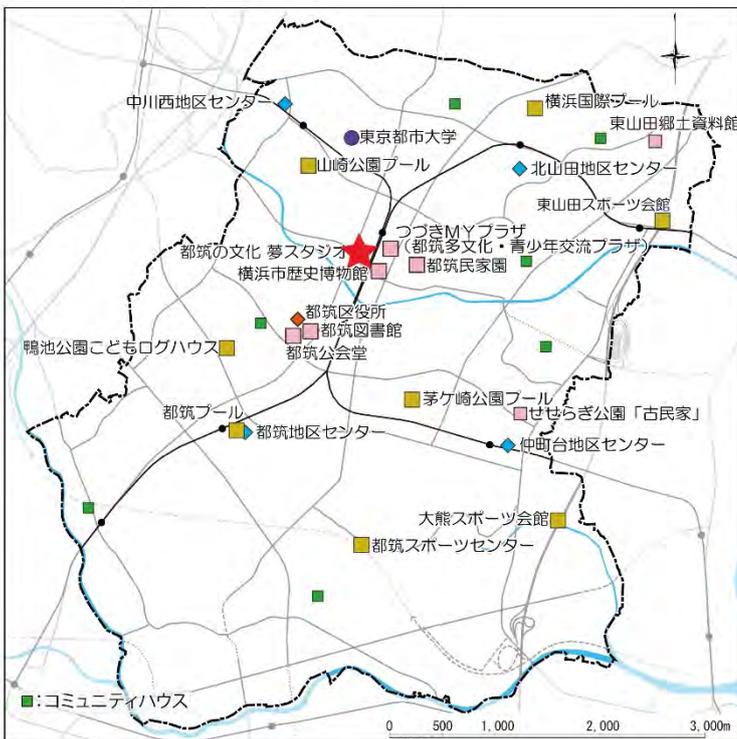
(注) 都筑区の人口数は濃い緑と赤（上端の数字）、横浜市の人口数は薄い水色（下端の数字）で示している

4 区文化施設の状況及び文化芸術への意向

① 区の文化施設の現状と特徴

- ・都筑区の中核的な文化施設は、センター南・北地区に集積している（都筑公会堂、都筑図書館、横浜市歴史博物館、夢スタジオ、つづきMYプラザ、都筑民家園等）。
- ・そのほかには、地区センター（都筑、仲町台、北山田、中川西）、こどもログハウス（鴨池公園）、スポーツ施設（都筑スポーツセンター、東山田スポーツ会館、大熊スポーツ会館）、プール（横浜国際、都筑、山崎公園、茅ヶ崎公園）などがある。

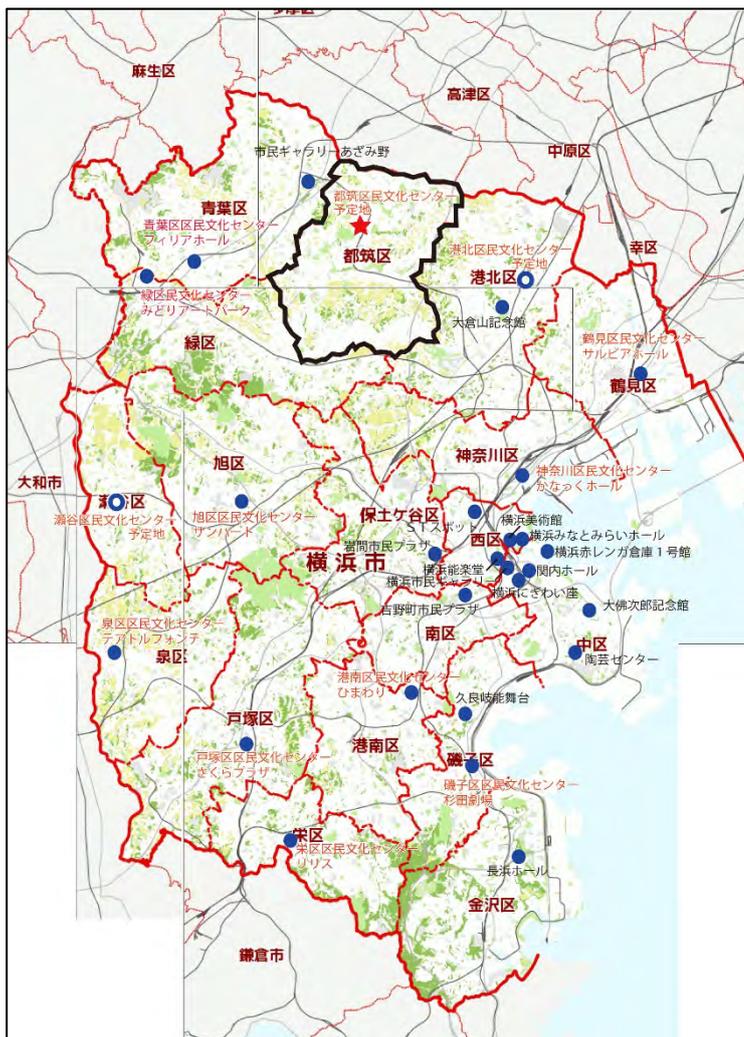
図6 都筑区の文化施設分布



② 市内文化施設の分布状況

- ・大規模な文化施設は都心部に集積している。
- ・隣接区には、青葉区に区民文化センター・市民ギャラリーあざみ野が、緑区に区民文化センターが、港北区に大倉山記念館・区民文化センター（整備中）がある。

図7 横浜市の文化施設分布

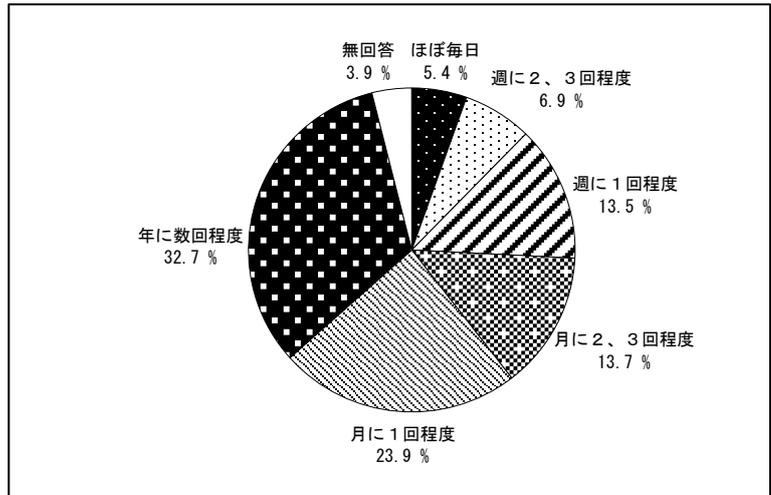


② 文化芸術活動等への意向把握結果（概要）

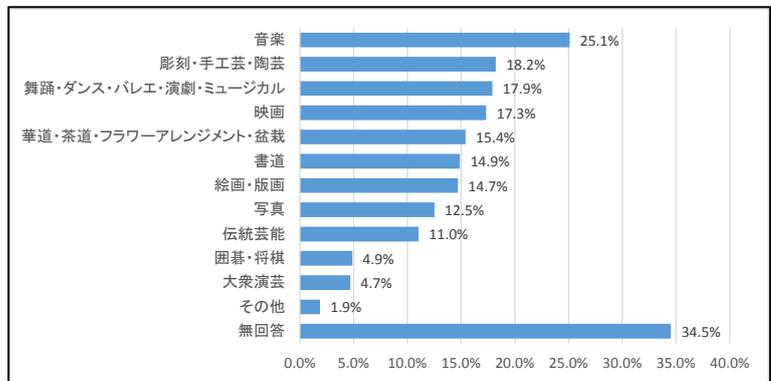
《平成 27 年度都筑区区民意識調査報告書》

グラフ 4 文化活動の頻度

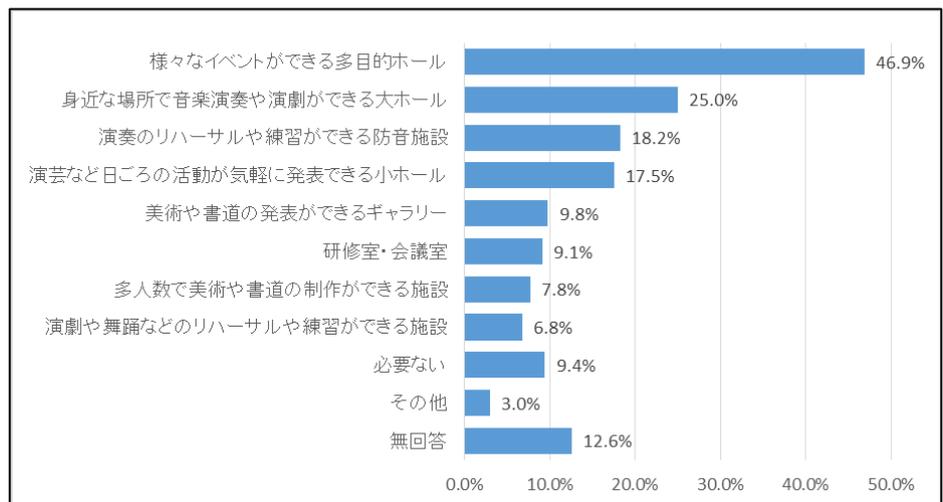
- ・都筑区の文化活動は、ほぼ毎日から月に一回程度までを合計すると、約 63% になり、年に数回も合わせると約 96% にのぼり、非常に盛んである。
- ・日頃行っている文化活動・鑑賞としては、映画と音楽が突出しているが、ダンス・演劇・ミュージカル、絵画・版画などが盛んである。
- ・将来的に行ってみたい文化活動・鑑賞は、音楽が高く、次いで、彫刻・手工芸・陶芸、ダンス・演劇・ミュージカル、映画となっている。
- ・文化活動をするために必要な施設としては、多目的ホールを望む声が非常に多く、次いで、音楽・演劇の大ホール、リハーサルや練習の防音施設、気軽に発表できる小ホールとなっている。



グラフ 5 将来行いたい文化活動・鑑賞



グラフ 6 文化活動をするために必要な施設



《平成 27 年度都筑区文化動向調査報告書》

- ・17 の文化活動団体へのヒアリングをした結果を見ると、公会堂の音響設備が不十分、練習や打合せ・交流等の施設不足、どこも稼働率が高く予約がしにくい、若者が利用・交流できる場や機会の不足などの声が目立つ。

鶴見区民文化センター(サルビアホール)



■施設概要

開館年	平成 23 年 3 月
所在地	横浜市鶴見区鶴見中央 1-31-2 シークレイン内
最寄駅	JR 線 鶴見駅 京急線 京急鶴見駅
指定期間	平成 28 年 4 月～平成 33 年 3 月
指定管理者	神奈川共立・ハリマビシステム共同事業体

専有面積	4,963.42 ㎡
ホール	546 席～650 席(平土間可) ・用途 多機能ホール ・形式 プロセニウム形式
音楽ホール	100 席
ギャラリー	145 ㎡
リハーサル室	77 ㎡ (35 名)
練習室 3 室	12～20 ㎡ (4～7 名)

■利用状況 (H27 年度)

〈平成 27 年度利用者数〉

133,683 人

〈平成 27 年度 諸室稼働率〉(利用数÷利用可能枠数)

ホール 68%

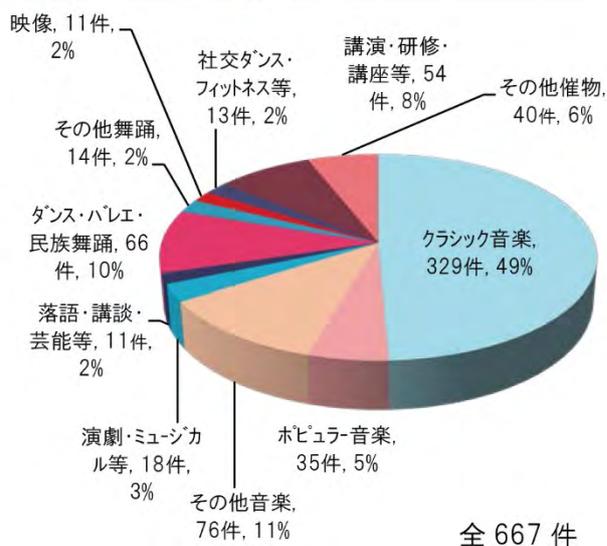
音楽ホール 92%

ギャラリー 75%

リハーサル室 67%

練習室 3 室 75～97%

■ホール利用の内訳 (H26 年度)



※施設からの回答に基づき作成

神奈川県民文化センター(かなつくホール)



施設概要

開館年	平成 16 年 7 月	専有面積	2,950.75 m ²
所在地	横浜市神奈川区東神奈川 1-10-1	ホール	300 席 ・用途 多機能ホール ・形式 プロセニウム形式
最寄駅	JR 線 東神奈川駅 京急線 仲木戸駅	ギャラリーA	136 m ²
指定期間	平成 28 年 4 月～平成 33 年 3 月	ギャラリーB	98 m ² (A、B 一体利用可)
指定管理者	横浜メディアアド・清光社共同事業体	音楽ルーム	68 m ² (60 席)
		練習室 2 室	21 m ² (8 名)

利用状況 (H27 年度)

〈平成 27 年度利用者数〉

138,107 人

〈平成 27 年度 諸室稼働率〉(利用数÷利用可能枠数)

ホール 80%

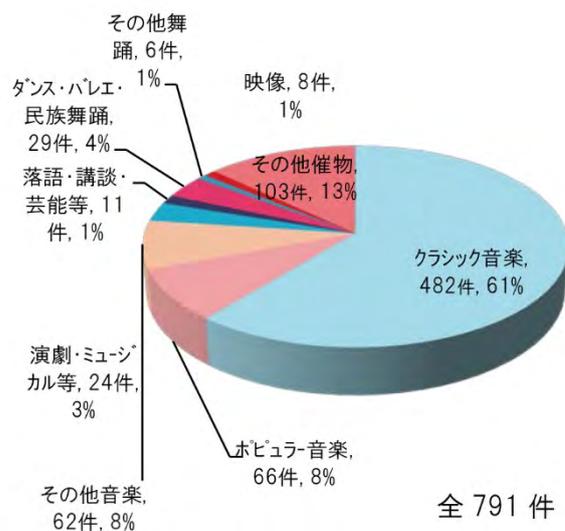
ギャラリーA 95%

ギャラリーB 95%

音楽ルーム 84%

練習室 2 室 86～96%

ホール利用の内訳 (H26 年度)



※施設からの回答に基づき作成

港南区民文化センター(ひまわりの郷)



ホール



外観



音楽ルーム

■施設概要

開館年	平成 9 年 7 月	専有面積	2,834 ㎡
所在地	横浜市港南区上大岡西 1-6-1 ゆめおおおか中央棟 4F	ホール	381 席 ・用途 音楽系ホール ・形式 シューボックス形式
最寄駅	京急線・市営地下鉄線 上大岡駅	ギャラリー	112 ㎡
指定期間	平成 28 年 4 月～平成 33 年 3 月	音楽ルーム	43 ㎡(45 名)
指定管理者	京急グループ共同企業体	練習室 2 室	17～24 ㎡ (4～6 名)
		会議室	50 ㎡ (36 名、分割利用可)

■利用状況 (H27 年度)

〈平成 27 年度利用者数〉

102,214 人

〈平成 27 年度 諸室稼働率〉 (利用数÷利用可能枠数)

ホール 69%

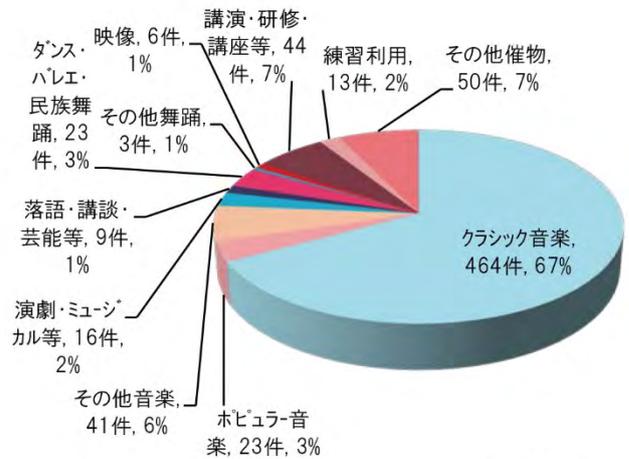
ギャラリー 84%

音楽ルーム 76%

練習室 2 室 80～94%

会議室 2 室 77～82%

■ホール利用の内訳 (H26 年度)



全 692 件

※施設からの回答に基づき作成

旭区民文化センター(サンハート)



施設概要

開館年	平成2年8月
所在地	横浜市旭区二俣川1-3 二俣川ライフ5F
最寄駅	相鉄線 二俣川駅
指定期間	平成28年4月～平成33年3月
指定管理者	横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立 共同事業体

専有面積	2,564㎡
ホール	300席(可動) ・用途 多目的ホール ・形式 オープン形式
音楽ホール	103席
ギャラリー	110㎡
カルチャー工房	83㎡(25名)
練習室4室	23～53㎡(6～15名)

利用状況 (H27年度)

〈平成27年度利用者数〉

137,778人

〈平成27年度 諸室稼働率〉(利用数÷利用可能枠数)

ホール 73%

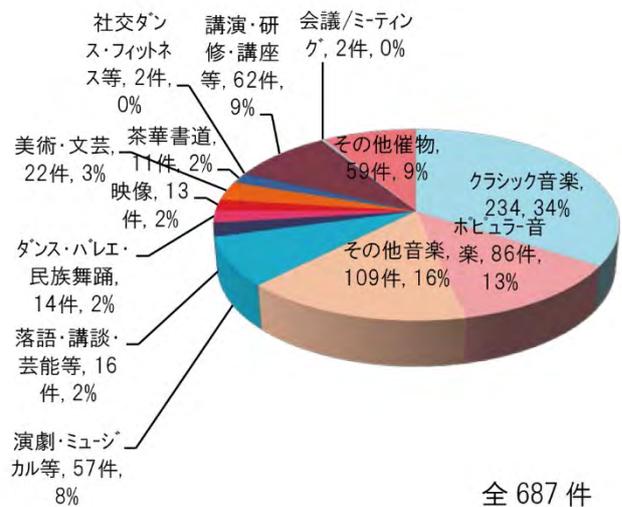
音楽ホール 71%

ギャラリー 87%

カルチャー工房 77%

練習室4室 68～94%

ホール利用の内訳 (H26年度)



※施設からの回答に基づき作成

磯子区民文化センター(杉田劇場)



施設概要

開館年	平成 17 年 2 月	専有面積	2,999.72 ㎡
所在地	横浜市磯子区杉田 1-1-1 らびすた新杉田 4F	ホール	310 席 ・用途 多機能ホール ・形式 プロセニアム形式
最寄駅	JR 線・シーサイトライン 新杉田駅	ギャラリー	110 ㎡
指定期間	平成 27 年 4 月～平成 32 年 3 月	リハーサル室	100 ㎡(60 名)
指定管理者	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団・ 特定非営利活動法人チーム杉劇・ 有限会社アイコニクス・株式会社ニックスサービス 共同事業体	練習室 3 室	14～21 ㎡(4～6 名)
		会議室 3 室	21～25 ㎡ (10～12 名、2 室一体利用可)

利用状況 (H27 年度)

〈平成 27 年度利用者数〉

89,306 人

〈平成 27 年度 諸室稼働率〉 (利用数÷利用可能枠数)

ホール 55%

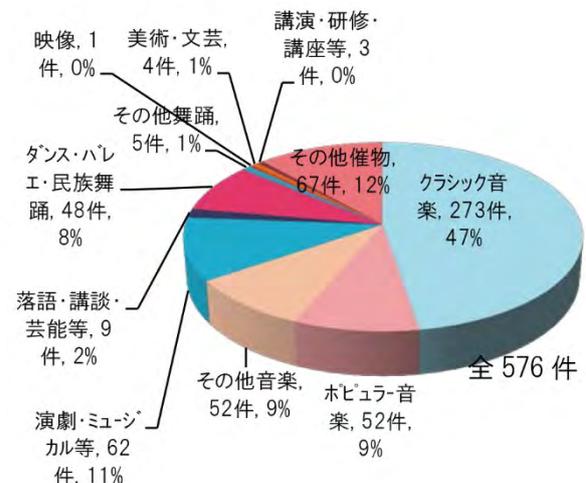
ギャラリー 96%

リハーサル室 59%

練習室 3 室 86～97%

会議室 3 室 48～61%

ホール利用の内訳 (H26 年度)



※施設からの回答に基づき作成

緑区民文化センター(みどりアートパーク)



ホール



外観



リハーサル室

■施設概要

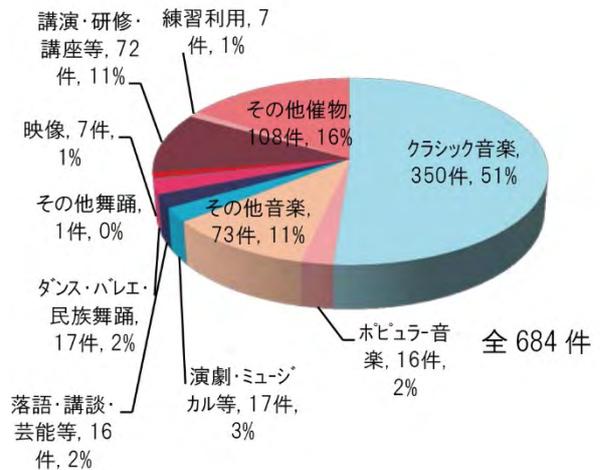
開館年 平成 25 年 10 月
 所在地 横浜市緑区長津田 2-1-3
 最寄駅 JR 線・東急田園都市線・こどもの国線
 長津田駅
 指定期間 平成 25 年 10 月～平成 31 年 3 月
 指定管理者 みどりアートコミュニティ（相鉄企業株式会社、
 株式会社横浜メディアアド・株式会社清光社）

専有面積 2,999.51 ㎡
 ホール 334 席
 ・用途 多機能ホール
 ・形式 プロセニウム形式
 ギャラリー 123 ㎡
 リハーサル室 93 ㎡ (60 名)
 会議室 2 室 35.6 ㎡ (15 名、一体利用可)
 練習室 3 室 12～21 (4～7 名)

■利用状況 (H27 年度)

〈平成 27 年度利用者数〉
 137,990 人
 〈平成 27 年度 諸室稼働率〉 (利用数÷利用可能枠数)
 ホール 68%
 ギャラリー 49%
 リハーサル室 62%
 練習室 3 室 53～70%
 会議室 2 室 69～73%

■ホール利用の内訳 (H26 年度)



※施設からの回答に基づき作成

青葉区民文化センター(フィリアホール)



ホール



外観



リハーサル室

■施設概要

開館年 平成9年7月
 所在地 横浜市青葉区青葉台2-1-1
 青葉台東急スクエア South1 本館 5F
 最寄駅 東急田園都市線 青葉台駅
 指定期間 平成25年4月～平成30年3月
 指定管理者 株式会社東急コミュニティー・
 株式会社神奈川共立・
 公益財団法人横浜市民施設協会
 共同事業体

専有面積 2,642㎡
 ホール 500席
 ・用途 音楽系ホール
 ・形式 シューボックス形式
 リハーサル室 71.5㎡ (80名)
 練習室3室 24～27㎡ (10名)

■利用状況 (H27年度)

〈平成27年度利用者数〉

97,181人

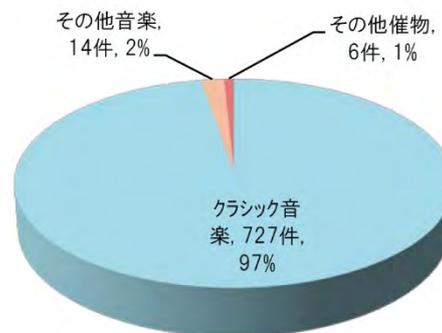
〈平成27年度 諸室稼働率〉 (利用数÷利用可能枠数)

ホール 77%

リハーサル室 85%

練習室3室 86～89%

■ホール利用の内訳 (H26年度)



全 747 件

※施設からの回答に基づき作成

戸塚区民文化センター(さくらプラザ)



ホール



外観



リハーサル室

■施設概要

開館年	平成 25 年 8 月
所在地	横浜市戸塚区戸塚町 16-17
最寄駅	JR 線・市営地下鉄線 戸塚駅
指定期間	平成 25 年 8 月～平成 39 年 3 月
指定管理者	アートプレックス戸塚株式会社

専有面積	3,436.98 m ²
ホール	451 席 ・用途 多機能ホール ・形式 プロセニウム形式
ギャラリーA	110 m ²
ギャラリーB	130 m ²
リハーサル室	111 m ² (100 名)
練習室 4 室	30～58 m ² (10～24 名)

■利用状況 (H27 年度)

〈平成 27 年度利用者数〉

130,480 人

〈平成 27 年度 諸室稼働率〉 (利用数÷利用可能枠数)

ホール 59%

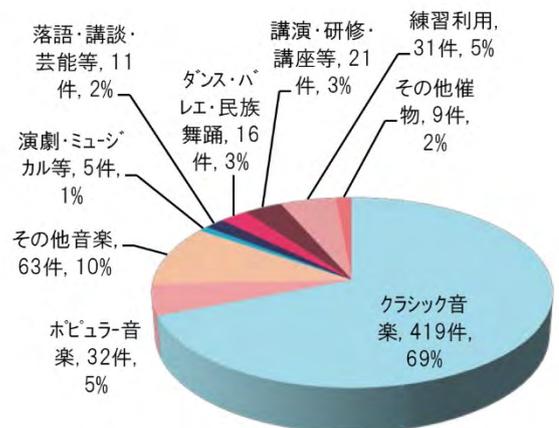
ギャラリーA 81%

ギャラリーB 86%

リハーサル室 65%

練習室 4 室 41～81%

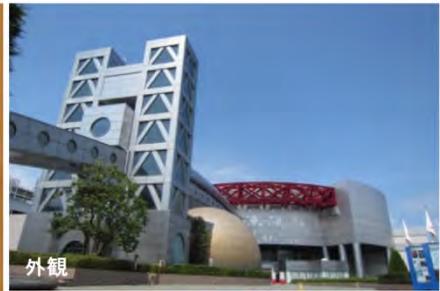
■ホール利用の内訳 (H26 年度)



全 607 件

※施設からの回答に基づき作成

栄区民文化センター(リス)



施設概要

開館年	平成 10 年 2 月	専有面積	2,977 ㎡
所在地	横浜市栄区小菅ヶ谷 1-2-1	ホール	300 席
最寄駅	JR 線 本郷台駅	・用途	音楽系ホール
指定期間	平成 28 年 4 月～平成 33 年 3 月	・形式	シューボックス形式
指定管理者	神奈川共立・JSS共同事業体	ギャラリーA	90.9 ㎡ (A、B 一体利用可)
		ギャラリーB	90.9 ㎡
		音楽ルーム	74 ㎡ (60 名)
		練習室 2 室	24～26 ㎡ (6～10 名)
		会議室 2 室	28～34 ㎡ (15～18 名、一体利用可)

利用状況 (H27 年度)

〈平成 27 年度利用者数〉

136,309 人

〈平成 27 年度 諸室稼働率〉 (利用数÷利用可能枠数)

ホール 73%

ギャラリーA 81%

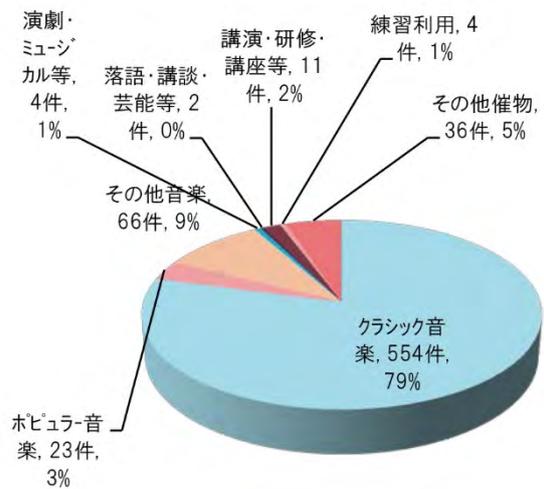
ギャラリーB 80%

音楽ルーム 75%

練習室 2 室 87～97%

会議室 2 室 59～65%

ホール利用の内訳 (H26 年度)



全 700 件

※施設からの回答に基づき作成

泉区民文化センター(テアトルフォンテ)



ホール



外観



リハーサル室

■施設概要

開館年	平成 5 年 9 月	専有面積	2,871 m ²
所在地	横浜市泉区中央南 5-4-13 いずみ中央相鉄ライフ 3F	ホール	386 席 ・用途 演劇系ホール ・形式 プロセニアム形式
最寄駅	相鉄いずみ野線 いずみ中央駅	ギャラリー	129 m ²
指定期間	平成 28 年 4 月～平成 33 年 3 月	リハーサル室	70 m ²
指定管理者	神奈川共立・相鉄企業共同事業体	創作室	54 m ² (24 名)
		会議室	42 m ² (24 名、分割利用可)

■利用状況 (H27 年度)

〈平成 27 年度利用者数〉

80,935 人

〈平成 27 年度 諸室稼働率〉 (利用数÷利用可能枠数)

ホール 69%

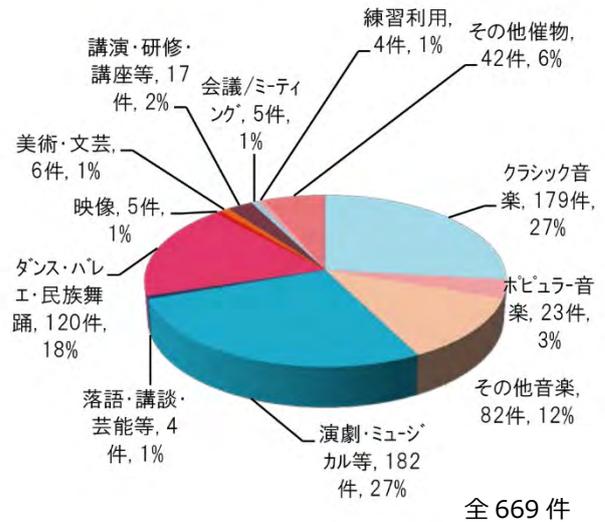
ギャラリー 59%

リハーサル室 60%

創作室 43%

会議室 2 室 55%

■ホール利用の内訳 (H26 年度)



※施設からの回答に基づき作成

都筑公会堂

■施設概要

開館年	平成7年
所在地	都筑区茅ヶ崎中央 32-1
最寄駅	市営地下鉄 センター南駅
指定期間	平成27年4月～平成32年3月
指定管理者	横浜都市みらい・新都市ライフ共同事業体
延床面積	3,136.11 m ²



講堂（ホール）（604人）



リハーサル室（30人）



和室（30人）



第1会議室（60人）

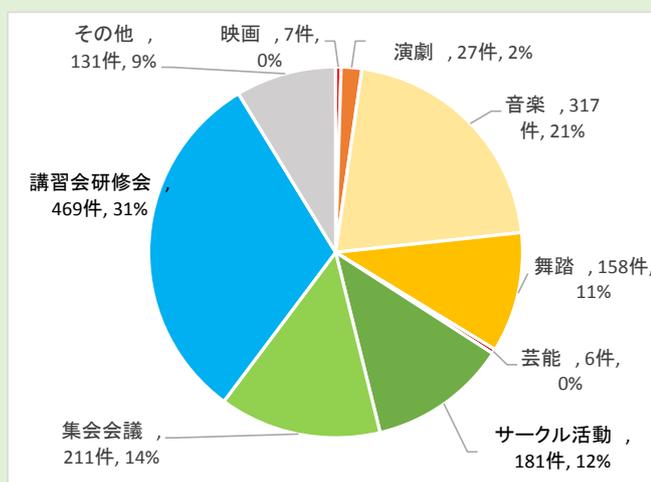


第2会議室（40人）

＜平成27年度 利用者数＞
115,279人



平成27年度 目的別利用件数



都筑の文化 夢スタジオ

施設概要

開館年	平成 20 年
所在地	都筑区中川中央一丁目 9
最寄駅	市営地下鉄 センター北駅
延床面積	99.92 m ²
施設内容	スタジオ (約 77 m ²)、 更衣室、トイレ、 屋外活動スペース (約 320 m ²)



「都筑の文化 夢スタジオ」は、都筑区内で文化芸術活動や文化芸術の振興に取り組む区民で構成する組織が、区民主体の「都筑の文化 夢スタジオ」運営に関する事業提案を行い、協働事業として都筑区と管理運営に関する協定を締結し、都筑区から施設の無償提供を受け、管理運営経費を自ら確保したうえで施設運営を行っています。

<平成 28 年 利用者数>

12,115 人

<平成 28 年 スタジオ稼働率>

日割り：100%

コマ割り：95%

夢スタジオは、区民が管理運営する区役所との協働事業です。
皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

都筑の文化 夢スタジオ

H29. 6月・7月 行事予定

♪ 夢スタジオ ♪ 「夢の音楽会」～6月～
歌と楽器で綴る「アヴェマリアの世界」
～グレゴリオ聖歌からカッチーニ、ピアノまで～
【出演】 ヴァン：安孫子みどり ケリネット：飯塚崇志 ピアノ：水口敏子
2017年 6月11日(日) 開場13:30 開演14:00
入場料：1,000円(小学生以下無料)
予約受付中：Fax&E-mail でお申し込みください

都筑の文化 夢スタジオ 「盆踊り」 「よこはまアライマ音頭」(横浜市歌音頭) を踊ろう!
オリジナルうちわ プレゼント 先着300名
インラインスケートに挑戦しよう!(13時～)
その他、雑耍子、旗せびね等々…
■7月22日(土) 16時～ 地域の皆様の参加 お待ちしております!

朗読ワークショップ <<ご年配の方歓迎!!>>
◆ 夢スタジオ 朗読ワークショップ 第3期参加者 募集中 ◆
H29. 6月 10日・24日(土) (15時00分～16時30分) 18日(金) (18時30分～20時00分)
H29. 7月 08日・29日(土) (15時00分～16時30分) 14日(金) (18時30分～20時00分)
■参加費：3,000円/月 3レッスン ■

夢スタ☆舞の会 日本のおどりをマスターしよう!
慰問活動など、地域の社会福祉に貢献します!
毎週火曜日 13時30分～16時00分
■参加費：500円/回 ■

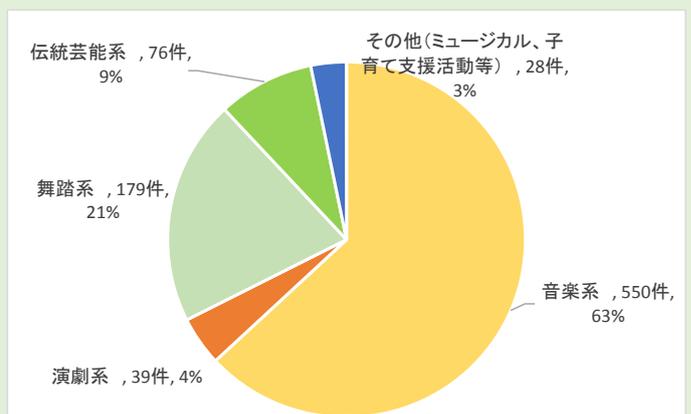
都筑青少年少女合唱団 (CLESHE クリシェ)
H29. 6月14日(水)、28日(水) 7月12日(水)、26日(水) (18時～19時30分)
▶参加費：2,000円/月2レッスン 小学生以上 ▶

都筑の文化 夢スタジオ 【都筑区役所協働事業】 都筑区民の音楽や演劇等の練習・活動の場として、横浜市が整備してきた都筑文化芸術活動場として平成20年12月6日にオープンしました。平成29年3月末までの暫定施設ですが、区民が主体となった管理運営委員会が、広く賛助金を集めるなど、横浜市からの財政支援なしに管理・運営を行っています。

都筑の文化 夢スタジオ 管理運営委員会
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-9
TEL & FAX: 045-913-1123
E-mail: tsuzuki-yumesuta@bell.ocn.ne.jp
http://webbyoko.com/yumesuta/
電話受付時間：10時～15時 (以降は FAX 又は E-mail)
休館日 毎週火曜日

徒歩：横浜市営地下鉄「センター北」駅下車 歴史博物館方面エスカレーターを下り、遊歩道を通り、徒歩道を通り、右折、(区役所通り内) (センター北駅より徒歩分)
車：区役所通り⇒「センター北駅西側」信号機入る。 遊歩道⇒「センター北駅前」信号機入る。

平成 28 年度 利用件数の内訳



つづきMYプラザ（都筑多文化・青少年交流プラザ）

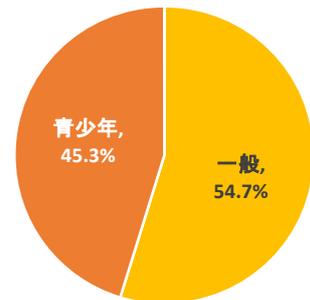
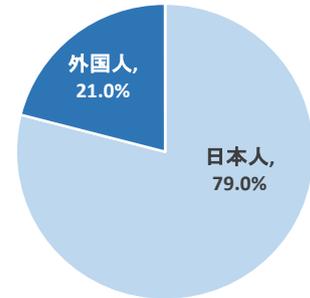
■施設概要

開館年	平成 19 年
所在地	都筑区中川中央 1-25-1 ノースポート・モール5階
最寄駅	市営地下鉄 センター北駅
運営主体	特定非営利活動法人つづき区民交流協会
延床面積	405.65 m ²

<平成 28 年度 入館者数>

29,579 人

平成 28 年度 入館者内訳



国際交流ラウンジ機能と青少年の地域活動拠点機能を併せ持ち、主に外国人市民に向けて多言語による情報提供や日本語教室を開催しています。

また、青少年同士あるいは青少年と地域の人のさまざまな体験や交流の場として利用されています。



情報相談コーナー



ラウンジ



研修室（45 人）



研修室 1（18 人）



ダンススタジオ（稼働率：45%）



音楽スタジオ（稼働率：64%）



多目的室（60 人、分割可能）

横浜市歴史博物館

施設概要

開館年	平成 7 年
所在地	都筑区中川中央 1-18-1
最寄駅	市営地下鉄 センター北
指定期間	平成 28 年 4 月～平成 38 年 3 月
指定管理者	(公財)横浜市ふるさと歴史財団
延床面積	9,269.67 m ²



隣接して弥生時代中期の大規模環濠集落跡として有名な大塚・歳勝土遺跡（国の史跡）があります。



講堂（184 席）



研修室（56 席）



図書閲覧室



常設展示室



体験学習室



ミュージアムショップ

都筑民家園

施設概要

開館年	平成 9 年
所在地	都筑区大柵西 2 番
最寄駅	市営地下鉄 センター北駅
管理運営者	NPO 法人 都筑民家園管理運営委員会
延床面積	主屋 149 m ² 馬屋 29 m ²

施設内容 主屋・馬屋

主屋と馬屋はロウカでつなぐれ、棟をそろえて連続して建てられています。主屋の柱は一間毎にたてられ、各柱間には板戸 2 枚と障子戸 1 枚が入ります。

近郷にあった江戸時代の民家を移築したもので、地域の人々のボランティアに支えられて活用保存されています。

港北ニュータウンの中にあり、新旧住民が維持管理や活用を通して交流する拠点となっています。



オクノマ・オク

ヒロマ

土間・ヒロマ境

土間



せせらぎ公園古民家

施設概要

開館年	昭和 55 年
所在地	都筑区新栄町 17
最寄駅	市営地下鉄ブルーライン 仲町台駅
管理運営者	NPO 法人 せせらぎ公園古民家管理委員会
延床面積	主屋 94 m ²



旧内野家住宅は港北ニュータウン事業の中で昭和55年にせせらぎ公園内に当初の形式に近い形で復元されたものです。

主屋（古民家旧内野家住宅）

長屋門（旧小杉家長屋門）



男女共同参画センター横浜北 (アートフォーラムあざみ野内)

施設概要

開館年 平成 17 年
所在地 青葉区あざみ野南 1-17-3
最寄駅 市営地下鉄ブルーライン
東急田園都市線 あざみ野駅

指定期間 平成 27 年 4 月～平成 32 年 3 月
指定管理者 (公財) 横浜市男女共同参画推進協会
専有面積 2,306 m²



レクチャールーム (194 席)



セミナールーム 1・2・3
(各 30 人、仕切り取り外し可)



会議室 1・2・3
(各 18 人)



生活工房 (30 人)



音楽室 (40 人)



健康スタジオ



こどもの部屋
(保育室・親子の広場)



交流ラウンジ

横浜市民ギャラリーあざみ野（アートフォーラムあざみ野内）

■施設概要

開館年	平成 17 年
所在地	青葉区あざみ野南 1-17-3
最寄駅	市営地下鉄ブルーライン 東急田園都市線 あざみ野駅
指定期間	平成 27 年 4 月～平成 32 年 3 月
指定管理者	(公財) 横浜市芸術文化振興財団
専有面積	1,975 ㎡



美術というジャンルを超えた表現の新たな動向を紹介し、創造性溢れる表現活動を幅広く育み、人と人が交流する市民と創造活動の「出会いの場」をつくることを目的としています。

展示室やアトリエを管理運営し市民利用の場として提供するほか、年に3回の企画展や、多彩なアトリエ講座、コンサートなどを企画実施しています。



展示室 1 (324 ㎡、分割利用可)



展示室 2 (286 ㎡、分割利用可)



アトリエ (142 ㎡) 右上の写真は机などを並べた様子



アトリエ広場 (屋外)



都筑地区センター

施設概要

開館年 昭和 59 年
所在地 都筑区葛が谷 2-1
最寄駅 市営地下鉄グリーンライン 都筑ふれあいの丘駅
指定期間 平成 28 年 4 月～平成 33 年 3 月
指定管理者 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会
延床面積 2,077 m²



体育室



会議室 A (30 人)



会議室 B (20 人)



大会議室 I・II (各 30 人、一体利用可)



小会議室 (20 人)



料理室 (25 人)



工芸室 I・II (各 20 人、一体利用可)



学習室



茶室 (15 人)



機能回復訓練室 (30 人)



図書コーナー



プレイルーム

中川西地区センター

施設概要

開館年	平成3年3月
所在地	都筑区中川2-8-1
最寄駅	市営地下鉄ブルーライン 中川駅
指定期間	平成28年4月～平成33年3月
指定管理者	特定非営利活動法人 つづき区民交流協会
延床面積	1,745㎡



体育室



会議室1 (42名)
※会議室2と一体利用可



会議室2 (42名)
※会議室1と一体利用可



料理室 (24名)



工芸室 (24名)



和室1・2 (各12名、一体利用可)



図書コーナー



プレイルーム

仲町台地区センター

施設概要

開館年	平成7年
所在地	都筑区仲町台 2-7-2
最寄駅	市営地下鉄ブルーライン 仲町台駅
指定期間	平成28年4月～平成33年3月
指定管理者	特定非営利活動法人 つづき区民交流協会
延床面積	2,317㎡



体育室



中会議室 (40名)
※小会議室と一体利用可



小会議室 (20名)
※中会議室と一体利用可



料理室 (24名)



工芸室 (24名)



和室1・2 (各8名、一体利用可)



学習室 (16名)



図書コーナー



プレイルーム

北山田地区センター

施設概要

開館年	平成 11 年
所在地	都筑区北山田 2-25-1
最寄駅	市営地下鉄グリーンライン 北山田駅
指定期間	平成 23 年 4 月～平成 33 年 3 月
指定管理者	特定非営利活動法人 つづき区民交流協会
延床面積	1,895 ㎡



体育室



中会議室 (54 名)



小会議室 (18 名)



料理室 (24 名)



工芸室 (24 名)



和室 1・2 (各 10 名)



音楽室 (24 名)



学習室



娯楽室



図書室



プレイルーム

区民文化センターの自主企画事業 事例集

A創造・鑑賞 B施設提供 C普及 D連携 E国際交流 F情報提供 G人材育成
H社会包摂（インクルージョン）

鶴見区民文化センター（サルビアホール）

■アーティストプラスワンハンドレッド（A・H）

午前・午後の2回公演。 午前の部は0歳児も入場可能。



つるみ
広報よこはま鶴見区版
2011年(平成23年) 12月号 No.170
区の人口▶274,397人
世帯数▶125,682世帯
(平成23年10月1日現在)
G30のぞきへ
ヨコハマ3R夢
http://www.city.yokohama.lg.jp/tsurumi/

身近なところで、芸術が楽しめます。
いつもとは違う、感動や安らぎを味わいませんか？

<レジデントアーティスト>たちによる
「花」をテーマにしたコンサート

公募で選ばれた5組のアーティストが、サルビアホールを拠点とし、つるみの文化芸術を盛り上げる活動を行います。

私たちのコンサートに、気軽
にいらして下さい。聞こえる
ままに、感じるままに、素直
に、触れて下さい。

▲レジデントアーティスト
藤田美穂子さん(鶴見区在住)

開催予定のコンサート

- ♪2012年1月25日(水) バイオリンリサイタル
- 3月16日(金) 争・声楽&ピアノコンサート
- 5月13日(日) アカペラアンサンブル
- 7月7日(土) ピアノリサイタル

Artist Plus One Hundred
<アーティストプラスワンハンドレッド>

アーティストと100人のお客さまの、気軽なミニコンサートです。

▲音響効果の優れた、100席の音楽ホール

▲シリーズ3「マリンバパーカッション〜長谷川剛士」(8月10日開催)

演奏家の目の前で聴けて感動しました。皆さんにもぜひ聴いて欲しいです。(参加した高野彰子さん)

▲シリーズ4「ピアノ〜重めくみ」(10月12日開催)

▲シリーズ5「木曽五重奏」12月14日(水)開催予定

Inter Tsurumi World Culture Series
<インター・ツルミ・ワールド・カルチャー・シリーズ>

世界のさまざまな文化を体験できる企画です。文化で世界一周年!

▲シリーズ2「ネパール舞踊体験」(8月25日開催)

鶴見でこんな体験ができるなんて!参加してよかったです。(参加した堀内和子さん)

▲シリーズ3「カンボジア彫刻体験」(10月22日開催)

見るだけで、やってみるのは違います。本当に楽しかったですよ!(参加した杉山久子さん)

▲小規模の発表や練習に使えるリハーサル室

▲シリーズ4「南米のハーブ アルバ」12月10日(土)開催予定

※各種イベントのチケット購入については、サルビアホールへお問い合わせください。数に限りがあるため、売り切れの際はご容赦ください。

JR鶴見駅-京急鶴見駅から徒歩2分!
鶴見中央1-31-2 シークレイン内

鶴見区民文化センター
サルビアホール

区内外のさまざまな芸術イベントの情報を発信しています。

イベント情報の確認は、「イベントスケジュール表」(サルビアホール、地区センターなどで配布)やホームページをご覧ください。入場無料のイベントもあります。

〒150-8511 0511-5711 0511-5712 ホームページ サルビアホール

こんなこともやっています。
たまには気分転換に、行ってみませんか?

2011年度区民企画委員イベント

♪公募で企画委員になった、区民の皆さんによるイベントです。
2012年1月29日(日)「パノフェスティバル」
3月31日(土)「ツルミユースワインドオーケストラ」

ギャラリーでは、さまざまな展示が行われています。

「わたしはピアニスト」
グランドピアノを1時間自由に弾ける企画です。
(月1回実施・申込制・有料)

■ボーイズバレエ ヤングアメリカン (C)

小学生から高校生を対象とする催し

■オペラで歌声喫茶(区企画委員のプロデュース)(A)

プロの音楽家の詩を鑑賞し、その後一緒にオペラの曲を歌う

サルビアホール区民企画委員プロデュース

オペラ de 歌声喫茶

新しい歌習って一緒に歌って♪あなたもシンガー

本場のオペラ歌手の歌声を聞いて、一緒に歌えるオペラ体験型コンサート
こんなコンサートが今までにあったでしょうか？!

プロ音楽家による
ワンポイントレッスンあり
受講費募集

Program

『ロベータ・ディ・クレゼンコ』より
誰も使ってほならぬ!

『ジェンニコ・スキツィ』より
私の愛しいお父さん

『アイーダ』より
嵐は行進曲

2018
2/28
Sun

14:00 開演 13:30 開場

横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール4Fホール

Tickets 一般 ¥1,200 区民特例・サルビア券 ¥1,000 (税別)

チケット販売 12/17(土)10:00~24時間
チケットご予約・お問合せ
045-511-5711
09:00~21:00

※公演料：最前席に座席1つのみを指定とした特別座席
サルビア券：1ヶ月以下、6ヶ月以上、満1ヶ月を単位とした特別座席
※特別座席・サルビア券は席のとり直しと数までご記入いただけます
ご購入の際は住所・年齢が確認できるもの(有線電話や郵便局宛) 席が変更可能な日をご確認ください
※公演料の納入はご遠慮ください

主催 鶴見区民文化センター・サルビアホール 企画 鶴見区民文化センター 112 5-19-1(西) 045-511-5711 <http://salvia-hall.jp>

■舞台裏講座 (C・G)

例：狂言の舞台を仕込み実演する。

■サルビアホール・アーティストバンク (G)

オーディションを通して選ばれた音楽家を継続して契約し、定期的な公演、アウトリーチ活動を行う。鶴見区民に愛されるアーティストとして育成。

サルビア きらきらコンサート

港南区民文化センター（ひまわりの郷）

■オアシスコンサートとウェルカムキッズ（A・H）

成熟した鑑賞者向けクラシックと、0歳児から入場できる親子向けコンサート

<p>ひまわりの郷 コンサート・シリーズ 2017 秋 3公演 1万円! (税込)</p>	<p>10月29日(日) 14:00開演 (13:30開場)</p> <p>J.S.バッハ：平均律クラヴィア曲集第1巻より シューベルト：即興曲集より シューベルト： ピアノ・ソナタ 第21番 変ロ長調 D.960</p> <p>神秘のピアニスト、真の巨匠 アンリ・バルダ ピアノ・リサイタル</p> 
<p>10月8日(日) 14:00開演 (13:20開場) 13:35より出演者によるプレ・トークあり これぞバロック音楽の神髄 フONS・ムジケ モンテヴェルディ：主をほめ讃えよ ストロツツイ：窓する人たちが聞いておくれ J.S.バッハ：協奏曲 二長調 BWV972 ボノンチーニ：チェロと通奏低音のためのソナタ ヘンデル：カンタータ「おお、永遠の神々よ」ほか レア・ラヘル・バーダー (バロック・チェロ)</p>	<p>11月19日(日) 14:00開演 (13:30開場)</p> <p>驚異の超絶技巧と音楽性 ジャスミン・チエイ フルート・リサイタル</p>  <p>碓井 俊樹 (ピアノ)</p> <p>ドビュッシー：シランクス ゴッペル：フルート・ソナタ 第1番 プーランク：フルート・ソナタ フォーレ：フルート・ソナタ (ヴァイオリン・ソナタ 第1番) シャミナード：コンチエルティーノ</p>
<p>ドロテー・ルクレール (ソプラノ)</p>  <p>今村 泰典 (テオルボ)</p>  <p>ルカ・オベルティ (チェンバロ)</p>  <p>プリスカ・ヴァイベル (ロック・ギター)</p> 	<p>＊やむを得ない事情で、出演者・曲目等は変更になる場合があります。未就学児の入場はお断りします。</p> <p>3公演セット券 10,000円 (税込) 7月9日(日) 10時より発売 (電話予約は14時より)</p> <p>セット券をお求めいただいた方は、次期シーズン(2018年)の席を優先的に確保することができます。 前シーズン(2017年)セット券購入の方を対象に優先販売を行いますので、発売枚数が少ない場合があります。</p> <p>各公演券は、残席がある場合のみ、8月13日(日) 10時より発売 (電話予約は14時より)</p> <p>各公演券 5,000円 (税込)</p> <p>主催：ひまわりの郷・横浜楽友会 協賛管理：京急グループ利用企業体</p> <p>予約・問合せ： 横浜市港南区民文化センター ひまわりの郷 ☎ 045-848-0800</p>

■ひまわり紀行（A）

伝統芸能 落語

■区民参加型協働企画（C・G）

器楽ワークショップ、こども・ミーツオーケストラ 邦楽ワークショップ発表会

■居場所と出番の創出（G・H）

- ・区民プロデューサー講座 舞台技術講座
- ・港南ストリートダンスコンテスト



■パブリックアート再発見（A・F）

旭区民文化センター（サンハート）

■鑑賞事業（A）

一般向けと若年層を対象とするものがある。あさひ亭まねき寄席 アンサンブルフェスティバル

第57回あさひ亭まねき寄席
～文治・歌助 二人会～



平成28年 **6月26日(日)** 13時30分開場・14時開演
 会場：横浜市旭区民文化センターサンハート ホール

◆一般販売 **2,000円** (当日2,200円)
 ◆ペア券 **3,500円** (発売のみ)
 ◆中学生以下販売 **1,000円** (当日1,200円)
別居児童・非親縁関係の本人または保護者の方のみです。近所児童が優先した場合は、申込受付中止となります。

桂文治 桂歌助

桂姓の家元名、桂文治師匠と地元横浜在住の桂歌助師匠。同期の二人による落語会をお見逃しなく！

10名様以上でチケットをご購入のお祝いに、お一人様1,000円のチケットを1,575円でご購入いただけます！

一般販売 **1月25日(月)** 10:00から
 先行販売 **1月20日(水)～22日(金)**
※各会場はサンハート20階にあるロビーにてご受付いたします。

主催・お問い合わせ：横浜市旭区民文化センター 045-364-3810 (9時～21時)

旭区民文化センター25周年記念事業
サンハートアンサンブルフェスティバル
GALA CONCERT



重なる調べ
響きあう個性
アンサンブルの魅力

2015年 **12月13日(日)**
 16時開演 (15時30分開場)

白石光雄 (V) 高橋幸佳子 (PI) 大森智子 (Sax) 吉川健一 (Bar)
 磯崎望子 (Vn) 加藤達明 (Tr) 所村真真 (Sax)
 Drums Key Scapophone Quartet Live アンソニクス

横浜市旭区民文化センター サンハートホール

チケット料金【全席指定】10月1日10時発売
 前売 一般 3,000円 (当日3,500円) / 高校生以下 2,000円 (当日2,500円)
 ペア券 5,000円 (前売のみ) ※未成年者の入場はご遠慮下さい。

主催・お問い合わせ：045-364-3810 (9時～21時・横浜市旭区民文化センター サンハート)

■普及事業（C）

駅 de ライブ 伝統芸能ワークショップ ロビーコンサートなど



■育成事業（G）

こどもの体験事業（ハンドベル講座 お仕事体験講座） アンサンブル・オーディション

■交流創造事業（A・G）

五大路子演劇ワークショップ 佐山雅弘ジャズクリニック

磯子区民文化センター（杉田劇場）

■ひよこ♪コンサート（A・H）

0さいからのちいさなコンサート

ひよこ♪コンサート vol.36

クリスマス☆スペシャル
~クリスマスって、なあんだ!?~

2016年12月17日(土)

開演 ①11:00~ ②14:00~
(開場は各回30分前)

会場 杉田劇場 5Fホール

元NHKうたのおねえさん・しゅうさえこさんがあくる
クリスマスの特別なひよこ♪コンサートです☆
みんなの席に、さっこおねえさんがやってくるかも!?

♪曲目♪

♪ ジングルベル
♪ 赤鼻のトナカイ
♪ あ・い・う・え・おにぎり ほか

料金・0才~4才 500円/5才以上 1,000円
※全席指定(路上鑑賞の際もチケットが必要となります)

発売・ひよこメール倶楽部先行 9月23日(金)/一般 10月14日(金)
※両日とも窓口受付 10:00~/電話受付 14:00~

主催 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/特定非営利活動法人チーム杉劇/
有限会社アイコノクス/株式会社ニックスサービス 共同事業体)



ひよこ♪コンサート

■杉劇リコーダーず（A・C・G）

こどもとゴールドエイジ（団塊世代以上）の組み合わせの異世代リコーダーアンサンブル。NHKでおなじみ、日本リコーダー界第一人者でもある吉澤実先生を迎え、時に競い合い、時に協力し合い、素敵なハーモニーを奏でて地域を中心に活動。

磯子区だけではなく、新潟県魚沼市や静岡県清水市などにも出前演奏に飛び、大きなコンサートホールや老人ホームなどでも演奏！やんちゃな小・中学生とやる気満々のゴールドエイジの異世代間の交流から生まれるハーモニーは話題性も高く、今や磯子区の親善大使として活躍中。

■杉劇☆歌劇団 (A・D・G)

地域密着型エンターテインメント集団「杉劇☆歌劇団」。今年度の団員を募集中。

今年度は1月28日(土)・29日(日)に開催される「神奈川オペラフェスティバル」にて上演予定のオペラ「浦島太郎」へのゲスト出演を目標に、歌・ダンス・演技をそれぞれ専門の先生にきめ細かく指導してもらえる。

磯子に元気と笑顔を届ける“ドキドキのエンターテインメント”を一緒に創ってみませんか？

プログラムⅡ 地域連携事業

杉劇にぎわいづくり

劇場は地域にあって、人が集まるところ、地域の文化の拠点です。
いろいろな人が集まる中で、自ずと地域の声が開いてきます。
文化の力で、人をつないで、地域をつないで、元気なまちのにぎわいづくりに貢献します。
元気なまちは、連携が盛んです。連携を生み出すことの接着剤にアウトリーチを活用しました。

劇場ホール

杉劇☆歌劇団が杉劇リコーダーズの定期演奏会にゲスト出演 (3月26日)

神社・まつり

杉田八幡宮例大祭 (8月22日)

商店街の祭りにゲスト出演し、最後は八幡宮のステージへ

サンタが街にやってきた

NPOが連携して、サンタの格好で街の清掃。そして、ステージへ

横浜サンタプロジェクト (12月12日)

大都市フォーラムin磯子

(11月28日)

杉劇リコーダーズが磯子区の代表として、ステージへ

劇団系

杉劇リコーダーズと杉劇☆歌劇団のこどもたちと地域の人たちが自主的に作った劇団。

(12月26・27日)

賞状

賞状

賞状

沖縄

秋田県立音楽ホール

秋田県立音楽ホール

エコフエス

いそごごとちエコフエスタ2015 (12月5日)

杉田劇場で夏まつり

地域の課題解決のために一役「大きな木」という音楽物語で、エコをPR。

秋田県立音楽ホール

秋田県立音楽ホール

秋田県立音楽ホール

秋田県立音楽ホール

秋田県立音楽ホール

秋田県立音楽ホール

杉劇リコーダーズ 杉劇☆歌劇団 が 大活躍!

他にも！

- らびすた夏祭りワッショイ2015 (8月22日)
- 第39回磯子まつり (9月27日)

「杉田@賑わい会」開催

こどもたちや大人たちが助け合い、楽しく行き来する地域にするために、学校・町内会・商店街は何をしたらいいか、劇場を核にして、文化活動を通したまちづくりを話し合う文化円卓会議、その名も「杉田@賑わい会」が開催されました。参加した小・中学校の校長先生、PTA会長、商店街旦那衆、町内会、行政、企業、劇場職員などからさまざまな要望がありました。文化活動でにぎわうまちづくりが切望されています。

杉劇発アウトリーチ

杉田劇場から生まれた杉劇リコーダーズ(異世代リコーダー・アンサンブル)や杉劇☆歌劇団(歌って踊る地域発エンターテインメント集団)などが、地域の要望に応じてまちへ飛び出しました。杉田劇場で育った地域のこどもと大人が自ら積極的にコーディネートし、文化活動の楽しさを地域に広め、磯子をもっと元気に、もっと好きになってもらうため、地域に向かっています。地域の異世代交流・にぎわいづくり・チームワークづくりにも発展しています。

■杉劇ちよこっとカフェ (B・C・G)

放課後のちよこっとした時間を、
杉田劇場(略して杉劇)で過ごしませんか？

⑥⑥ あしたがちよっと、ちがってみえる？

杉劇ちよこっとカフェ

～街の先生に会いに行こう④～



- 日時・場所
- ① 2016年10月19日(水) 16:00～17:30 4階ロビー
 - ② 11月2日(水) 16:00～17:30 会議室A B
 - ③ 12月7日(水) 16:00～17:30 会議室A B
 - ④ 12月21日(水) 16:00～17:30 4階ロビー
- 内容
- ① ハロウィンのフラワーアート体験(ユリフラワー川上教室の先生)
 - ② すこし大人の☆紅茶体験(紅茶店スタッフ・栗原あゆみ先生)
 - ③ 普段は飲めない!?お抹茶体験(元杉田劇場スタッフ・村田圭子先生)
 - ④ クリスマスに飾れるフラワーアート体験(ユリフラワー川上教室の先生)
- 対象
- 放課後の時間を楽しく過ごしたい、そこのあなた!
- 参加費
- 各回1人 300円(材料費) ※ちよこっとしたお飲み物もあります♥
- 人数
- 各回先着10名程度(ご家族・お友達との参加も大歓迎!)
※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

参加希望の方は裏面の申込書に記入し、FAX・郵送・ご来館の上お申込みください。

杉田劇場 (FAX: 045-770-5656)

※当日のお申込みも受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

■「杉劇@助っ人隊」(B・C・G)

杉田劇場自主・共催公演お手伝いのボランティア組織。「表方」のお仕事はもちろん、季節ごとの飾りつけや祭りの準備など、力をお借りしたいことは盛りだくさんある。

磯子区、金沢区にお住まいの方を中心にメンバー登録。地域の人と繋がりながら、楽しく杉田劇場を支えてくださる新メンバーを随時募集。

磯子区民文化センター杉田劇場のボランティア組織

すぎげきあつとすけ

とたい

杉劇@助っ人隊

～登録メンバー募集のお知らせ～

すぎげきあつとすけ とたい

杉劇@助っ人隊とは?

What "SUKETTO.?"

2007年に結成された、杉田劇場を支える

「市民主体のボランティア組織」です。

「自分ができることでお役に立ちたい」と、隊員たちが様々なシーンで活躍中！
昨年度は磯子区・金沢区などから30名近くのメンバーが登録しています。

どんな活動をするの?

What kind of activity?

- ・劇場での様々な公演やイベントのお手伝い
チケットのもぎりやプログラムのお渡し、座席の案内などのお客様対応、楽屋の準備・片付け、毎月行う未就学児向けの「ロビーパフォーマンス」のお手伝いなど
(8月には毎年開催している夏まつりの準備や片付け、当日のスタッフもお願いしています！)
- ・劇場運営のお手伝い
イベントカレンダーやチラシの発送作業、倉庫の整理、季節ごとのロビーの飾りつけなど
- ・「こんなこともやってみたい!」という、みなさまのアイデアも募集しています!



活動に伴う報酬・交通費・食費等の支給は、基本的にはございません。
あらかじめ、ご了承ください。

登録方法は?

How to register

裏面の登録申込書にご記入の上、下記の宛先まで

FAX・メール・郵送、または窓口へ直接にてお申し込みください♪

【お申込先】磯子区民文化センター 杉田劇場(助っ人隊担当宛)

〒235-0033 横浜市磯子区杉田 1-1-1 らびすた新杉田 4F

FAX: 045-770-5656 Mail: sugigeki@yaf.or.jp

助っ人隊についてのお問い合わせは・・・

横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場

TEL: 045-771-1212 HP: <http://www.sugigeki.jp/>

緑区民文化センター（みどりアートパーク）

■「中高生のための夏休み演劇ワークショップ」(B・D・G)

ようこそ、

参加者募集

えんげきワンダーランドへ

～ 中高生のための夏休み演劇ワークショップ～

えんげきは、まるで万華鏡のように様々な表現が組み合わさって、一つの物語を作っています。俳優さんたちの演技の他にも、音、光、空間、舞台美術といったものを使う事によって、より強く観客の心の中に作品を印象づけることができます。

このワークショップでは、演劇にまつわる色々な表現について、みなさんが興味のある講座を、組み合わせて参加することができます。今までやったことがなくても大丈夫。このワークショップを通じて、えんげきの面白さをみんなで発見しましょう！

◎ 開催日程：
2015 年
8月25日(火)～8月28日(金) 4日間

◎ 講師：大島広子（舞台美術・衣装家）
佐藤こうじ（音響プランナー）
小山ゆうな（演出家）
津村恵美（シーコム舞台装置）
緑区民文化センター舞台技術スタッフ

◎ 募集人数：WS（ワークショップ）は
1コマから受講OK
もちろん全コマ大歓迎！！
各ワークショップ 20名（先着順）

◎ 参加費：1コマ 100円、2コマ 200円
3コマ 300円、4コマ 400円
5コマ 500円、6コマ 600円
7コマ 700円、全8コマ 800円

◎ 申込方法：ホール受付が電話で

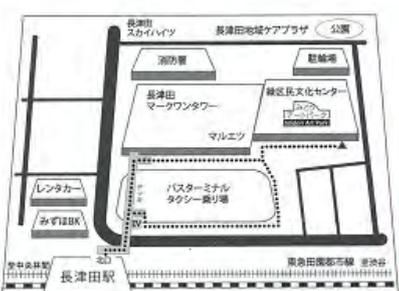
◎ 問合・申込：
緑区民文化センター（みどりアートパーク）
TEL 045-986-2441

主催：緑区民文化センター（みどりアートパーク）
協力：シーコム舞台装置

【ワークショップ内容】

WS1. 劇場を感じよう&光の魔法をかけよう
WS2. パフォーマンスを作るための戯曲の読み方
WS3. 音響効果 音を見る、感じる
WS4. シアターゲームと即興演劇
WS5. 大道具を作ってみよう1！
WS6. 大道具を作ってみよう2！
WS7. 小作品製作（グループワーク）
WS8. 作品発表（グループワーク）

※注1 ワークショップ（WS）は1コマから受講可能
※注2 WS7、WS8 は津城受講



JR 横浜線、東急田園都市線・こどもの国線「長津田駅」北口より徒歩4分。
※横浜市長区民文化センターみどりアートパークには専用の駐車場はございません。公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。

■障害者と地域の方で演劇を作る「みんなでワークショップ」(A・H)

リハーサル室にて、NPO ぷかぷかさんとの共催で「みんなでワークショップ」を開催。障がいのある方、地域の方が共同でお芝居をつくる。今年のテーマは宮澤賢治「セロ弾きのゴーシュ」。

■郷土の歴史・文化にふれる講座「街道ものがたり第3期」全3回（A・C・D・G）

緑区の伝統芸能保存会による「緑区民俗芸能フェスティバル（第四回みどりアートパーク民俗芸能フェスティバル）～緑区に伝わる祭り囃子の競演～」

民俗芸能の伝統を継承していくために、地域の祭り囃子が競演。お囃子体験コーナー、合同演舞も。



出演：鴨居囃子連中（緑区）
長津田囃子保存会（緑区）
西八朔はやし保存会（緑区）
梅田囃子連中（緑区）
ゲスト：下谷本囃子保存会（青葉区）
下恩田はやし保存会（青葉区）

大好評！
お囃子体験コーナー
合同演舞 あり

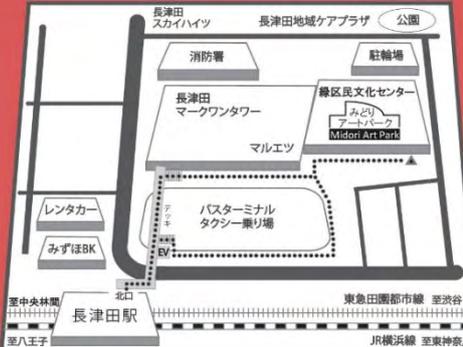
民俗芸能フェスティバル

第四回 みどりアートパーク

平成29年 6月18日《日》
開場：午後1時30分
開演：午後2時00分
会場：横浜市緑区民文化センター
みどりアートパーク ホール
入場無料・全席自由

協力：緑区郷土芸能保存連合会・長津田囃子保存会
西八朔はやし保存会・鴨居郷土芸能保存会
梅田囃子連中・青葉区郷土芸能保存連合会
下谷本囃子保存会・下恩田はやし保存会

主催・お問い合わせ：横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク
〒226-0027 横浜市緑区長津田二丁目1番3号
※いただいた個人情報は本イベントと当館からの情報提供以外には使用いたしません。



045-986-2441
開館時間 9:00～22:00（受付窓口は21:00まで）

青葉区民文化センター（フィリアホール）

■土曜ソワレシリーズ(女神との出会い)(A・C)

ホールの代名詞シリーズ クラシック音楽



■Just one world シリーズ (ただ一つの世界)(A・C)

世界の超一流アーティストによるリサイタルシリーズ



■ウィークディ・コンサートシリーズ (らん・らん・ランチにいい音楽)(A・C)

■土曜ティータイムコンサートシリーズ (A・C)

土曜の午後 お菓子つきコンサート

栄区民文化センター（リリス）

■あーすフェスタ（B・D・E）

栄区区民文化センターは、国際交流施設アースプラザとの複合施設でもあり、連携して、「毎年春すフェスタかながわ」を開催。神奈川県には、現在、約17万4千人の外国籍の人々が暮らしており、お互いに多様な価値観や文化を理解しながら「ともに生きる」ことのできる豊かな多文化共生社会を築いていくことが求められている。

あーすフェスタかながわは、多文化共生社会の実現にむけて、異なる国籍、文化を持つ多くの県民が集い、出会い、それぞれの文化や考え方をアピールするとともに、互いを理解する機会を作るため、県内の民族団体、NGO、市民ボランティアなどが企画段階からともに力をあわせ開催するもの。各プログラムにおいて、多くの外国籍の方が参加できる場を設けるのをめざしている。



EARTH FESTA KANAGAWA

あーすフェスタ かながわ2017

そだ たぶんかきょうせい
みんなで育てる多文化共生

日時

5/20-21

SAT SUN

10:00~17:00

入場無料

Free Admission

会場

あーす 355

横浜市栄区民文化センター リリス



横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 JR本郷台駅出ですぐ

あーすフェスタは屋台、バザール、フォーラム、民族音楽、映画、体験型ワークショップなど世界各国の文化を通して多文化共生を考えるイベントです。

Earth Festa is an event where multiculturalism is considered through food stalls, bazaars, forum, ethnic music and experience-based workshops from and regarding various cultures around the world.

어스페스타는 포장마차, 바자, 포럼, 민족악기, 체험형 워크숍 등 세계각국의 문화를 통하여 다문화공생을 생각하는 이벤트입니다.

Earth Festa é um evento para pensarmos sobre a convivência multicultural, conhecendo a cultura de vários países, através de barracas de comidas internacionais ou artesanatos, fórum de moradores estrangeiros, apresentações de músicas folclóricas e filmes, workshops e outras atividades.

地球节就是一个通过世界小吃村、世界各地民族工艺品市场、专题讨论会、世界民族乐器、体验型主题讲座等等的世界各国文化、以达到多文化共生而举办的活动

Earth Festa es un evento para pensar sobre la convivencia multicultural, conociendo la cultura de varios países, a través de las tiendas de comidas internacionales, artesanías, foro de residentes extranjeros, presentaciones de música folclórica y películas, talleres y otras actividades.

●あーすフェスタかながわ2017実行委員会

あーすネットかながわ 公益財団法人アジア福祉教育財団難民事業本部 外国人学校ネットワークかながわ 外国籍県民かながわ会議 特定非営利活動法人かながわ外国人すまいサポートセンター 神奈川県 神奈川県国際言語文化アカデミア 神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ） 公益財団法人かながわ国際交流財団 特定非営利活動法人かながわ難民定住援助協会 クメールボランティア協会 独立行政法人国際協力機構横浜国際センター 小菅ヶ谷連合司内会自治会 特定非営利活動法人在日カンボジアコミュニティ 在日本大韓国民団神奈川県地方本部 在日本朝鮮人総聯合会神奈川県本部 特定非営利活動法人在日本ラオス協会 栄区文化協会 公益社団法人青年海外協力協会 多文化活動連絡協議会 特定非営利活動法人地球の木 横浜華僑総会 横浜市栄区民文化センター（リリス） 横浜市栄区役所

●お問い合わせ「あーすフェスタかながわ2017実行委員会」共同事務局

神奈川県泉民局くらし県民部国際課企画グループ TEL 045-210-3748（土日休み）
公益社団法人青年海外協力協会 TEL 045-896-2121（月曜休み）

あーすフェスタ 検索

www.earthplaza.jp/earthfesta

f earthfesta.kanagawa
@earth_festa



※ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。マイバッグ・マイはしの持ち込みを歓迎します。

泉区民文化センター（テアトルフォンテ）

■創造発信事業（A）

1. 創作環境整備事業

舞台表現者育成のため創造プロセスから劇場と表現者が共同し発表まで寄添いながら創作を行いました。



aokid×橋本匠 ©金子愛帆

N. N. N. after | 7月29日（水）～8月2日（日）

公演回数6回 動員137名

出演：aokid×橋本匠 kopic



kopic ©金子愛帆

5年間に渡って開催してきた「N. N. N.」の、受賞者公演を行いました。「ダンスに何ができるのか／ダンスで何ができるのか／ダンスと何ができるのか」をこれからも考え続けていくであろう2組です。また、aokid×橋本匠は、同作品で横浜ダンスコレクション2016 コンペティションIの審査委員賞を受賞しました。Kopicの服部未来はN. N. N.の監修を行っていたKENTARO!の主催するダンスカンパニーなどで活躍しています。

■創作活動支援事業（A・G）

2. 創作活動支援事業

若手、中堅アーティストによる新作公演をプロデュース、再演支援及び滞在制作による充実した制作環境による支援を行いました。



ドキュメント ©金子愛帆

（1）ドキュメント『となり街の知らない踊り子』| 5月7日（木）～11日（月）

全7回 動員355名

2013年度から継続してワークショップなどを行ってきた山本卓卓のソロプロジェクト。振付・出演に気鋭のダンサー北尾亘を向かえ、満を持しての本公演を行いました。同作品はTPAM2016のディレクションに招聘され、今年度以降、海外公演を行う予定です。



高橋和誠 ©bozzo

（2）高橋和誠『Constellation』| 8月20日（木）～22日（土）

全4回 動員80名

横浜ダンスコレクションE X2012 新人部門において最優秀新人振付家賞を受賞した高橋和誠による、初めてのフルスケール作品をプロデュースしました。



泉秀樹 ©金子愛帆

（3）Tradition ≠ Contemporary vol.1 泉秀樹『きはなす』| 2014年5月～2015年2月

全4回 動員99名

STスポットの空間を活かしながら、受け継がれてきた日本の伝統芸能を若手アーティストとともにクリエイションし、現代のパフォーミングアーツシーンへの新たな視座を生み出す試み「STspot Tradition≠Contemporary vol.1」。今回は日本舞踊 泉流の家元であり、コンテンポラリーダンスの作品発表も行う若手日本舞踊家泉秀樹による新作日本舞踊公演を行いました。

■人材育成事業（G）

3. 人材育成事業



（1）民俗芸能調査クラブ 2015

福岡県糸島市「寒みそぎ」、川崎市「禰宜舞」、奈良市「春日若宮おん祭り」、秩父市「じゃらんぼん祭り」、など、部員がそれぞれにリサーチする中でとらえた「実感」をもとに、それぞれの舞台芸術表現に置き換えた「実験」を行いました。



（2）Tradition&Contemporary 日本舞踊ワークショップ

1月の公演に先駆けて、身体表現に携わったことがある方向けに行ったワークショップ。

4. 企画連携事業

（1）国際交流企画



ナビゲーションズ 相模友士郎

Dance in Asia 2015 | 7月24日（金）～26日（日）| 共催 全4回 動員 299名

Off-Nibroll はこれまでの活動を振り返る中で、欧米とは違う文脈のダンスがアジアにはあるのではないかとアジアをリサーチしてきました。そのような活動の中で出会ってきたアジアの振付家、日本の振付家を一堂に会する機会を設けた企画を、S T スポットが制作しました。

■学校プログラムの実施（D・H）



a. 横浜市立六浦南小学校十山下彩子（ダンス）

日程：2015年9月29日、30日、10月5日、7日（全4日間）

対象：4年生2クラス50人

学校からの要望：体を動かしながら言葉だけに頼らない表現を通し、友だち同士の信頼関係を築いたり、自分や友だちを認め合える機会となるような活動。

内容：身体を思い切り使ったダンスワークショップ。



成果：アーティストによるデモンストレーションから始まり、身体を使ったゲームを多く行いました。ゲームではのびのびと思いきり身体を動かすことで、ダンスへの抵抗感を減らしていき、子どもたちは心をどんどん解放していきました。ワークの内容を個人→ペア→クラス全体としていくことで、友だちの表現へとより目を向け、視野を広げていけたように思います。人前で表現することに消極的な子もいたが、子ども同士でも協力しあって、最終的に発表までと至ることができました。

※平成27年度文部科学省「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」と連動して実施。



d. 横浜市立港南台ひの特別支援学校+川村亘平齋（音楽／小学部）、佐々木文美（美術／中学部）

日程：音楽／2015年12月8日、21日、22（全3日間）、美術／2016年1月15日（全1日間）

対象：小学部全クラス80人、中学部／中学2年生13人

学校からの要望：小学部／生の演奏や歌を鑑賞したり、一緒に歌ったり体を動かしたりする活動を通し、本物の音楽の素晴らしさを味わいたい。中学部／本物に目の前で触れる経験をしてほしい。創造力、表現力、感じる心を育みたい。

内容：小学部／影絵ワークショップ、コンサート。中学部／空間をつかったインスタレーション。

成果：知的障害の子どもたちが通う特別支援学校。小学部では事前に影絵をのミニワークショップを実施。アーティストと顔見知りになることで、コンサートへの興味関心を高めることができました。中学部では、段ボールを使って子どもたちと創作をしながら、インスタレーションを楽しみました。



e. 横浜市立上菅田特別支援学校+佐久間新（ダンス）

日程：2016年1月12日、19日、26日、2月2日（全4日間）

対象：高等部そうごうコース20人

学校からの要望：感覚を媒体とした身体意識の形成を中心とした活動。

内容：即興的な取り組みをもとにしたダンスと音楽の活動

成果：重度重複障害を持つ生徒に対して、視覚と聴覚、両方からのアプローチを試みました。ダンサーの動きやガムランの響きなど、様々なアプローチを行うことで、子どもたちへアクセスする回路を多様に展開しました。

※平成27年度文部科学省「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」と連動して実施。

■「いずみ歌舞伎」(B・D)

平成8年の区制10周年記念事業の一環として、大正から昭和の初めにこの地で活躍した「市川花十郎一座」の功績を受け継ごうと、「いずみ歌舞伎」を旗揚げ。当会は平成7年12月に発足、50名を超える区民によって運営している。いずみ歌舞伎の保存・継承・普及のために、毎年10月に公演を行うほか、小学校への歌舞伎指導などの活動を続けている（第1回公演は区民文化センターで開かれたが、その後は泉公会堂で公演されることが多い）。



昨年の一場面

都筑らしさを大切にした身近な文化活動拠点の整備を目指して、検討を進めています

都筑区 区民文化センターニュース 第1号

発行：平成 29 年 月 日

区民文化センターの整備に向けた検討がスタートしました！

センター北駅前の中川中央一丁目9番1、2（右図）に、区の文化芸術活動拠点としての「区民文化センター」を民間事業者による土地活用の中で整備する予定です。

このたび、区民文化センターに求められる機能や施設構成、施設運営の方向性などについて検討を行い、「基本構想（答申）」としてとりまとめるために、11名の委員（名簿は裏面）で構成する「横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会」がスタートしました。

第1回委員会を7月3日(月)に開催。都筑区における文化活動の状況や近隣文化施設が取り組んでいる事業などの情報を共有し、意見交換を行いました。

整備予定地はセンター北駅から徒歩3分
現在「都筑の文化 夢スタジオ」がある土地です



〔区民文化センターとは〕



写真：緑区民文化センター みどりアートパーク ホール

地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するために横浜市區民文化センター条例に基づき設置される「地域文化芸術活動の拠点」です。

標準的な機能としては、300席程度のホール・ギャラリー・音楽ルーム（リハーサル室）・練習室・会議室などを備え、延床面積は約2,800～3,000㎡です。

現在、10館の区民文化センター（旭・青葉・泉・港南・栄・神奈川・磯子・鶴見・戸塚・緑）があります。

※瀬谷・港北では現在整備を進めています。



親子室（ホール）



リハーサル室



練習室



ギャラリー

〔委員名簿〕 地域代表や区民団体代表、文化関係有識者の皆様で構成しています。

役職	氏名	所属など
	恵志 美奈子	公益財団法人せたがや文化財団 劇場部 企画制作担当
	金子 進	都筑の文化 夢スタジオ管理運営委員会 委員長 第22回都筑区民文化祭実行委員会 委員長
	篠原 慎一	サントリーパブリシティサービス株式会社 文化ハピネス事業 部長
	坪池 栄子	株式会社文化科学研究所 編集プロデューサー
	中村 雅子	東京都市大学メディア情報学部 学部長
	林田 育美	都筑多文化・青少年交流プラザ 館長
	間瀬 勝一	公益社団法人全国公立文化施設協会 アドバイザー
	三ツ山 一志	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 横浜市民ギャラリー 主席エディター
	皆川 健一	タウンセンター活性化検討会 前委員長 港北ニュータウン・タウンセンター地区街づくり協定運営委員会 前委員長
	村田 輝雄	都筑区連合町内会自治会 会長
	横手 美枝子	荏田南連合自治会 会長

(敬称略、委員は五十音順)

〔委員会開催スケジュール〕 全4回の開催を予定しています。

第1回【済】	第2回	第3回	第4回
7月3日(月)	8月29日(火)	10月2日(月)	11月28日(火)
15時～17時30分	15時～17時30分	15時～17時30分	15時～17時30分
内容：基礎情報の共有、都筑の区民文化センターに必要な機能について意見交換	内容：都筑の区民文化センターのコンセプト・運営方法・施設構成について議論 等	内容：事業・施設運営等の方向性の確認、答申(案)の議論 等	内容：これまでの議論を踏まえた答申・答申概要版の議論及び確定 等

※答申は確定後、市に提出されます。 ※委員会は先着で傍聴できます(10名まで)。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

〔整備予定地 土地全体のスケジュール(予定)〕

平成29年度 土地活用事業者の公募準備
平成30年度 公募実施、事業者の選定
平成31年度～ 施設の設計、建設



区民の皆様からのアイデア・ご意見を随時募集しています！

〔都筑区オリジナル企画〕都筑区の新しい文化施設について考える「アイデアミーティング」を開催！

お出しいただいたアイデア等は、委員会へ情報提供します。当日はワークショップ等を通じて参加者の皆様同士の交流も深めていただけます。お申込みは、各回前月末までに下記ホームページからお願いします(先着100名)。

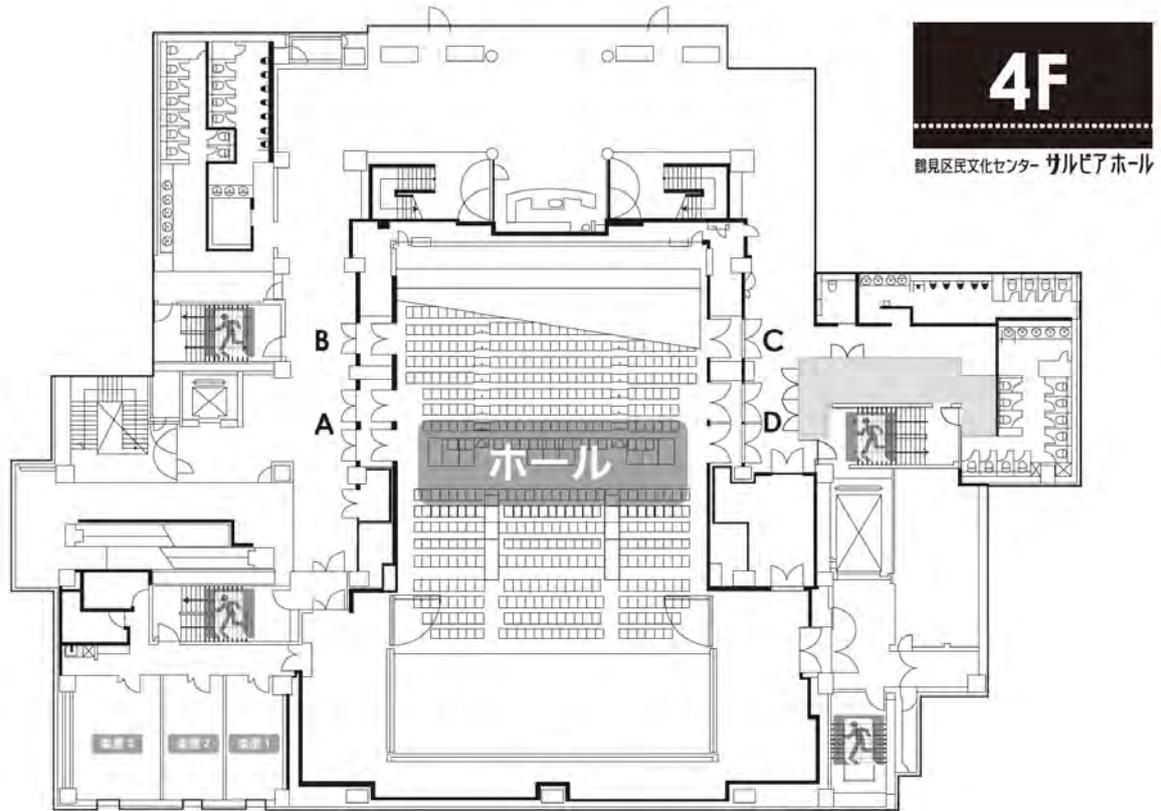
第1回 8月6日(日) 13時～17時(会場：都筑区役所) 区民文化センターについて考えるワークショップ
(ワークショップはテーマ別を想定…舞台芸術系(ホール・リハーサル室など) / 美術創作系(ギャラリーなど) / 文化事業の企画・実施)

第2回 9月10日(日) 13時～17時(会場：都筑区役所) 委員会の状況報告とそれを踏まえた意見交換

今後も、委員会の様子をこのニュースでお伝えしていきます。区民文化センターについてアイデア・ご意見等がありましたら、下記まで文書(FAX・Eメール・郵便)でお寄せください。お寄せいただいたご意見等への回答は行いませんが、委員会の進行にあたり参考とさせていただきます。

発行：横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会事務局(横浜市 都筑区役所 区政推進課)
〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1
電話 045-948-2227 FAX 045-948-2399 Eメール tz-plan@city.yokohama.jp
ホームページ <http://www.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/kusei/kikaku/kubunkentou.html>

鶴見区民文化センター サルビアホール フロアマップ



神奈川県民文化センター かなっくホール フロアマップ

4階



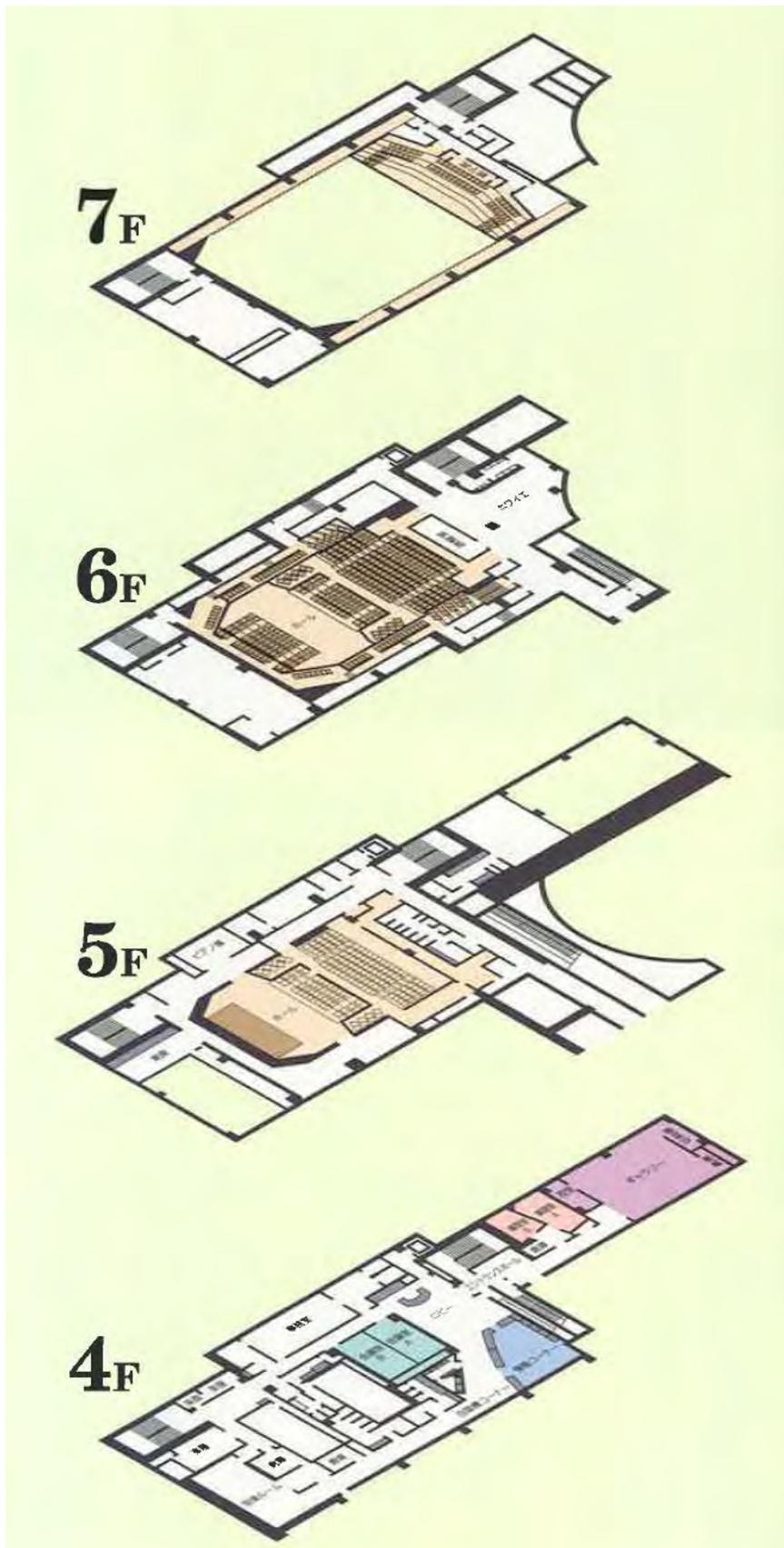
3階



2階



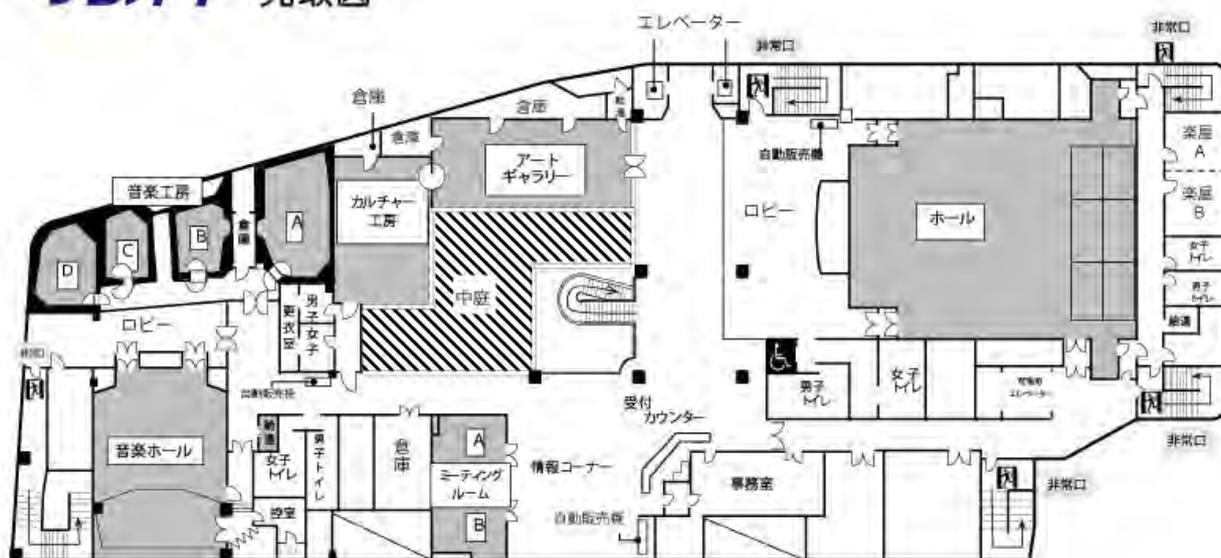
港南区民文化センター ひまわりの郷 フロアマップ



旭区民文化センター サンハート フロアマップ

旭区民文化センター

サンハート 見取図



磯子区民文化センター 杉田劇場 フロアマップ

4F

避難器具設置場所
Emergency Equipment Location



5F

避難器具設置場所
Emergency Equipment Location



緑区民文化センター みどりアートパーク フロアマップ

1階



地下1階



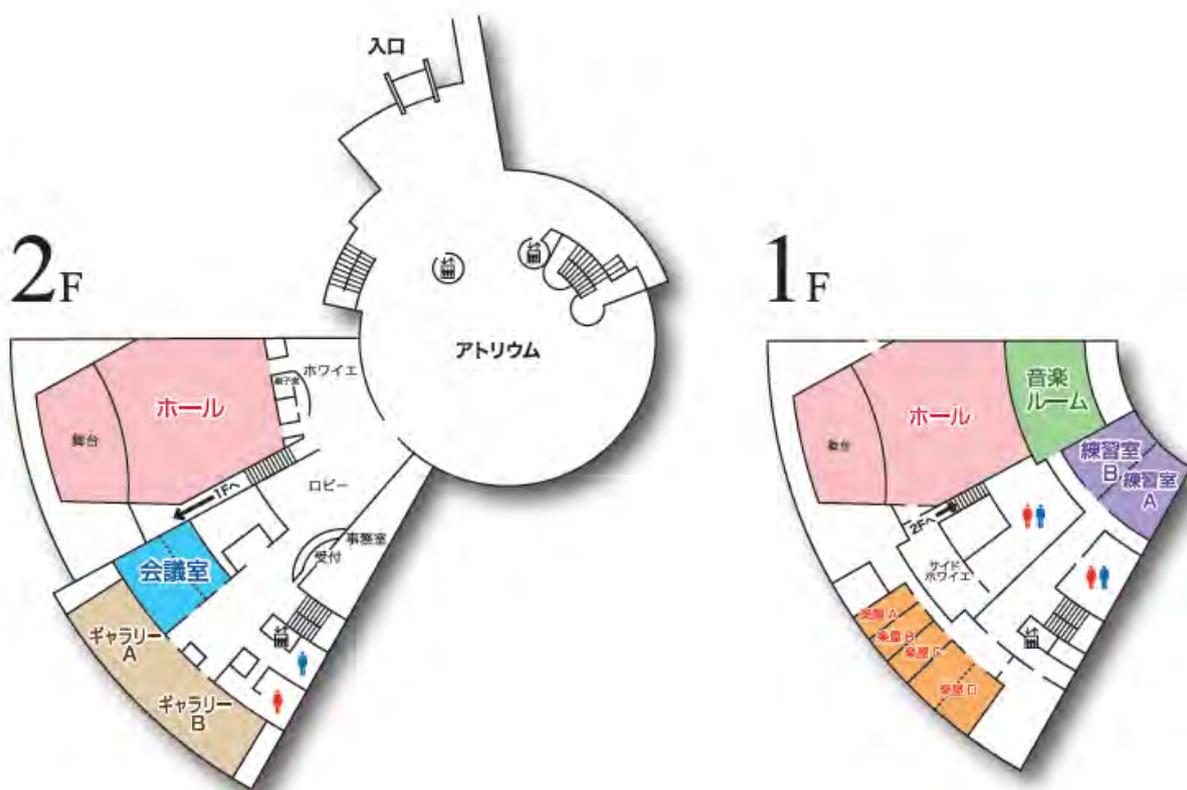
青葉区民文化センター フィリアホール フロアマップ



戸塚区民文化センター さくらプラザ フロアマップ

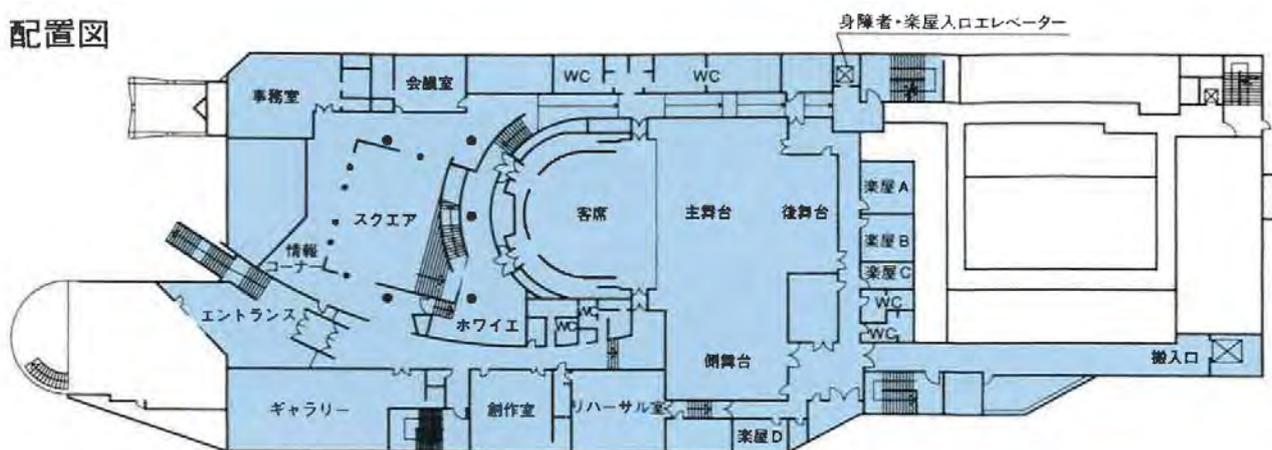


栄区民文化センター リリス フロアマップ



泉区民文化センター テアトルフォンテ フロアマップ

配置図



都筑公会堂 フロアマップ

